

令和3年9月 29日（水）開催

令和3年度

司法修習生指導担当者協議会出席者名簿

※ 外字を含む氏名の方につき、一般的な漢字の表記にさせていただきました。御了承ください。

司法研修所

配属庁会

庁 名	官職	担当	氏 名	フリガナ	備 考
東京地方裁判所	判 事	民事	中 吉 徹 郎	ナカヨシ テツロウ	45期
〃	〃	民事	品 田 幸 男	シナダ ユキオ	48期
〃	〃	刑事	鈴 木 巧	スズキ タクミ	44期
〃	〃	刑事	兒 島 光 夫	コジマ ミツオ	51期
東京地方裁判所立川支部	〃	民事	西 森 政 一	ニシモリ マサカズ	44期
東京地方検察庁	検 事		富 田 寛	トミタ カン	50期
〃	〃		西 貴 之	ニシ タカユキ	59期
東京地方検察庁立川支部	〃		清 水 雅 晴	シミズ マサハル	51期
東京弁護士会	弁 護 士		川 村 英 二	カワムラ エイジ	46期
第一東京弁護士会	弁 護 士		石 井 文 晃	イシイ フミアキ	48期
第二東京弁護士会	弁 護 士		松 本 徳 生	マツモト トクオ	59期
東京三弁護士会多摩支部	弁 護 士		足 立 剛	アダチ ゴウ	61期
横浜地方裁判所	判 事	民事	関 口 剛 弘	セキグチ タケヒロ	42期
〃	判 事	刑事	景 山 太 郎	カゲヤマ タロウ	45期
横浜地方検察庁	検 事		菅 野 恵	カンノ ケイ	61期
神奈川県弁護士会	弁 護 士		畑 中 優 宏	ハタナカ マサヒロ	59期
さいたま地方裁判所	判 事	民事	岡 部 純 子	オカベ ジュンコ	43期
〃	判 事	刑事	小 池 健 治	コイケ ケンジ	47期
さいたま地方検察庁	検 事		伊 東 義 修	イトウ ヨシナオ	58期
埼玉弁護士会	弁 護 士		辻 本 恵 太	ツジモト ケイタ	60期
千葉地方裁判所	判 事	民事	内 野 俊 夫	ウチノ トシオ	45期
〃	判 事	刑事	平 塚 浩 司	ヒラツカ コウジ	44期
千葉地方検察庁	検 事		小松原 茉 利	コマツバラ マリ	64期
千葉県弁護士会	弁 護 士		広 山 相 徳	ヒロヤマ ソウトク	57期
水戸地方裁判所	判 事	民事	廣 澤 諭	ヒロサワ サトシ	48期
〃	判 事	刑事	小 川 賢 司	オガワ ケンジ	46期
水戸地方検察庁	検 事		梅 澤 慶 太	ウメザワ ケイタ	65期
茨城県弁護士会	弁 護 士		飯 島 章 弘	イジマ アキヒロ	55期
宇都宮地方裁判所	判 事	民事	浅 岡 千香子	アサオカ チカコ	49期
〃	判 事	刑事	岡 田 健 彦	オカダ タケヒコ	46期
宇都宮地方検察庁	検 事		平 野 達 也	ヒラノ タツヤ	49期
栃木県弁護士会	弁 護 士		近 藤 峰 明	コンドウ ミネアキ	49期
前橋地方裁判所	判 事	民事	杉 山 順 一	スギヤマ ジュンイチ	44期
〃	判 事	刑事	水 上 周	ミズカミ アマネ	48期
前橋地方検察庁	検 事		松 井 玲	マツイ レイ	61期
群馬弁護士会	弁 護 士		吉 野 晶	ヨシノ アキラ	54期
静岡地方裁判所	判 事	民事	増 田 吉 則	マスダ ヨシノリ	48期
〃	判 事	刑事	伊 東 顕	イトウ アキラ	43期
静岡地方検察庁	検 事		宮 地 裕 美	ミヤチ ヒロミ	48期
静岡県弁護士会	弁 護 士		山 本 正 幸	ヤマモト マサユキ	51期
甲府地方裁判所	判 事 補	民事	今 澤 俊 樹	イマザワ トシキ	66期
〃	判 事	刑事	横 山 泰 造	ヨコヤマ タイゾウ	46期
甲府地方検察庁	検 事		岡 本 貴 幸	オカモト タカユキ	49期
山梨県弁護士会	弁 護 士		田 中 謙 一	タナカ ケンイチ	60期
長野地方裁判所	判 事	民事	真 辺 朋 子	マナベ トモコ	47期
〃	判 事	刑事	大 野 洋	オオノ ヒロシ	52期
長野地方検察庁	検 事		細 野 隆 司	ホソノ タカシ	48期
長野県弁護士会	弁 護 士		愛 川 直 秀	アイカワ ナオヒデ	57期
新潟地方裁判所	判 事	民事	篠 原 礼	シノハラ アヤ	48期
〃	判 事	刑事	佐 藤 英 彦	サトウ ヒデヒコ	48期
新潟地方検察庁	検 事		服 藤 玲	ハラフジ リョウ	68期

庁 名	官職	担当	氏 名	フリガナ	備 考
新潟県弁護士会	弁 護 士		齋 藤 裕	サイトウ ユタカ	51期
大阪地方裁判所	判 事	民事	谷 有 恒	タニ ユウコウ	44期
〃	判 事	刑事	渡 部 市 郎	ワタナベ イチロウ	48期
大阪地方検察庁	検 事		川 下 吾 一	カワシタ ゴイチ	50期
大阪弁護士会	弁 護 士		内 藤 欣 也	ナイトウ キンヤ	38期
京都地方裁判所	判 事	民事	池 田 知 子	イケダ トモコ	49期
〃	判 事	刑事	増 田 啓 祐	マスダ ケイスケ	46期
京都地方検察庁	検 事		湯 川 毅	ユカワ ツヨシ	49期
京都弁護士会	弁 護 士		戸 田 洋 平	トダ ヨウヘイ	53期
神戸地方裁判所	判 事	民事	齋 藤 聡	サイトウ アキラ	47期
〃	判 事	刑事	野 口 卓 志	ノグチ タクシ	47期
神戸地方検察庁	検 事		栗 原 恵	クリハラ メグミ	52期
兵庫県弁護士会	弁 護 士		増 田 匠	マスダ タクミ	73期
奈良地方裁判所	判 事	民事	寺 本 佳 子	テラモト ヨシコ	48期
〃	判 事	刑事	岩 崎 邦 生	イワサキ クニタカ	48期
奈良地方検察庁	検 事		福 田 あずみ	フクダ アズミ	48期
奈良弁護士会	弁 護 士		石 黒 良 彦	イシグロ ヨシヒコ	54期
大津地方裁判所	判 事	民事	堀 部 亮 一	ホリベ リョウイチ	49期
〃	判 事	刑事	大 西 直 樹	オオニシ ナオキ	47期
大津地方検察庁	検 事		福 田 尚 司	フクダ ショウジ	49期
滋賀弁護士会	弁 護 士		中 井 陽 一	ナカイ ヨウイチ	57期
和歌山地方裁判所	判 事	民事	伊 丹 恭	イタミ ヤスシ	48期
〃	判 事	刑事	松 井 修	マツイ シュウ	50期
和歌山地方検察庁	検 事		福 居 幸 一	フクイ コウイチ	49期
和歌山弁護士会	弁 護 士		河 野 ゆ う	コウノ ユウ	60期
名古屋地方裁判所	判 事	民事	岩 井 直 幸	イワイ ナオユキ	49期
〃	判 事	刑事	戸 崎 涼 子	トサキ リョウコ	55期
名古屋地方検察庁	検 事		武 藤 京 子	ムトウ キョウコ	48期
愛知県弁護士会	弁 護 士		伊 藤 倫 文	イトウ ミチフミ	40期
津地方裁判所	判 事	民事	竹 内 浩 史	タケウチ ヒロシ	39期
〃	判 事	刑事	柴 田 誠	シバタ マコト	49期
津地方検察庁	検 事		藤 井 翔	フジイ ショウ	68期
三重弁護士会	弁 護 士		森 田 明 美	モリタ アケミ	52期
岐阜地方裁判所	判 事	民事	鈴 木 陽一郎	スズキ ヨウイチロウ	47期
〃	判 事	刑事	出 口 博 章	デグチ ヒロアキ	50期
岐阜地方検察庁	検 事		齋 智 人	イツキ トモヒト	52期
岐阜県弁護士会	弁 護 士		小木曾 琢 也	オギソ タクヤ	60期
福井地方裁判所	判 事	民事	上 杉 英 司	ウエスギ エイジ	44期
〃	判 事	刑事	河 村 宜 信	カワムラ ヨシノブ	56期
福井地方検察庁	検 事		西 尾 健太郎	ニシオ ケンタロウ	52期
福井弁護士会	弁 護 士		神 田 芳 和	カンダ ヨシカズ	59期
金沢地方裁判所	判 事	民事	山 門 優	ヤマカド マサル	47期
〃	判 事	刑事	大 村 陽 一	オオムラ ヨウイチ	51期
金沢地方検察庁	検 事		道 端 麻 希	ミチバタ マキ	68期
金沢弁護士会	弁 護 士		内 田 清 隆	ウチダ キョウタカ	54期
富山地方裁判所	判 事	民事	黒 田 香	クロダ カオリ	60期
〃	判 事	刑事	細 野 高 広	ホソノ タカヒロ	49期
富山地方検察庁	検 事		村 上 佐 予	ムラカミ サヨ	64期
富山県弁護士会	弁 護 士		串 田 光 成	クシタ ミツナリ	65期
広島地方裁判所	判 事	民事	吉 岡 茂 之	ヨシオカ シゲユキ	48期
〃	判 事	刑事	三 村 三 緒	ミムラ ミオ	50期

庁 名	官職	担当	氏 名	フリガナ	備 考
広島地方検察庁	検 事		衣 笠 利 彦	キヌガサ トシヒコ	51期
広島弁護士会	弁 護 士		大 松 洋 二	オオマツ ヨウジ	45期
山口地方裁判所	判 事	民事	山 口 格 之	ヤマグチ ノリユキ	44期
〃	判 事	刑事	小松本 卓	コマツモト タク	48期
山口地方検察庁	検 事		和 田 裕 己	ワダ ユウキ	53期
山口県弁護士会	弁 護 士		黒 川 裕 希	クロカワ ユウキ	60期
岡山地方裁判所	判 事	民事	田 中 俊 行	タナカ トシユキ	49期
〃	判 事	刑事	宇 田 美 穂	ウダ ミホ	53期
岡山地方検察庁	検 事		野 村 安 秀	ノムラ ヤスヒデ	50期
岡山弁護士会	弁 護 士		吉 岡 康 祐	ヨシオカ コウスケ	42期
鳥取地方裁判所	判 事	民事	大 野 祐 輔	オオノ ユウスケ	52期
〃	判 事	刑事	多 田 裕 一	タダ ユウイチ	53期
鳥取地方検察庁	検 事		志 田 卓 郎	シダ タクロウ	52期
鳥取県弁護士会	弁 護 士		谷 口 麻有子	タニグチ マユコ	61期
松江地方裁判所	判 事	民事	三 島 恭 子	ミシマ キョウコ	48期
〃	判 事	刑事	畑 口 泰 成	ハタグチ ヤスナリ	48期
松江地方検察庁	検 事		岡 本 洋 之	オカモト ヒロユキ	53期
島根県弁護士会	弁 護 士		熱 田 雅 夫	アツタ マサオ	46期
福岡地方裁判所	判 事	民事	立 川 毅	タチカワ タケシ	46期
〃	判 事	刑事	溝 國 禎 久	ミゾクニ ヨシヒサ	44期
福岡地方検察庁	検 事		河 原 誉 子	カワハラ タカコ	48期
福岡県弁護士会	弁 護 士		東 泰 雄	アズマ ヤスオ	62期
佐賀地方裁判所	判 事	民事	三 井 教 匡	ミツイ ノリマサ	51期
〃	判 事	刑事	西 村 彩 子	ニシムラ アヤコ	55期
佐賀地方検察庁	検 事		西 村 恵三子	ニシムラ エミコ	53期
佐賀県弁護士会	弁 護 士		松 尾 弘 志	マツオ ヒロシ	44期
長崎地方検察庁	検 事		鶴 田 洋 佐	ツルタ ヨウスケ	52期
長崎県弁護士会	弁 護 士		梶 村 龍 太	カジムラ リュウタ	51期
大分地方裁判所	判 事	民事	府 内 寛	フナイ サトル	47期
〃	判 事	刑事	岩 田 光 生	イワタ ミツオ	47期
大分地方検察庁	検 事		梅 田 健 史	ウメダ タケシ	53期
大分県弁護士会	弁 護 士		内 田 精 治	ウチダ ショウジ	57期
熊本地方裁判所	判 事	民事	佐 藤 道 恵	サトウ ミチエ	42期
〃	判 事	刑事	平 島 正 道	ヒラシマ マサミチ	43期
熊本地方検察庁	検 事		乙 部 竜 夫	オトベ タツオ	49期
熊本県弁護士会	弁 護 士		辻 上 友 男	ツジガミ トモオ	64期
鹿児島地方裁判所	判 事	民事	古 谷 健二郎	フルヤ ケンジロウ	48期
鹿児島地方検察庁	検 事		武 藤 雅 勝	ムトウ マサカツ	54期
鹿児島県弁護士会	弁 護 士		本 木 順 也	モトキ ジュンヤ	50期
宮崎地方裁判所	判 事	民事	小 島 清 二	コジマ セイジ	53期
宮崎地方検察庁	検 事		溝 内 克 信	ミゾウチ カツノブ	53期
宮崎県弁護士会	弁 護 士		柏 田 芳 徳	カシワダ ヨシノリ	46期
那覇地方裁判所	判 事	民事	福 渡 裕 貴	フクワタリ ヒロキ	52期
〃	判 事	刑事	大 橋 弘 浩	オオハシ コウジ	54期
那覇地方検察庁	検 事		中 村 功 一	ナカムラ コウイチ	49期
沖縄弁護士会	弁 護 士		田 島 啓 己	タジマ ヒロキ	54期
仙台地方裁判所	判 事	民事	齊 藤 充 洋	サイトウ ミツヒロ	49期
〃	判 事	刑事	中 村 光 一	ナカムラ コウイチ	54期
仙台地方検察庁	検 事		大 極 俊 紀	ダイゴク トシキ	57期
仙台弁護士会	弁 護 士		堀 内 威 志	ホリウチ タケシ	66期

庁 名	官職	担当	氏 名	フリガナ	備 考
福 島 地 方 裁 判 所	判 事	民事	小 川 理 佳	オガワ リカ	47期
〃	判 事	刑事	三 浦 隆 昭	ミウラ タカアキ	52期
福 島 地 方 検 察 庁	検 事		矢 部 良 二	ヤベ リョウジ	53期
福 島 県 弁 護 士 会	弁 護 士		鈴 木 康 元	スズキ ヤスモト	48期
山 形 地 方 裁 判 所	判 事	民事	本 多 幸 嗣	ホンダ コウジ	49期
〃	判 事	刑事	今 井 理	イマイ オサム	53期
山 形 地 方 検 察 庁	検 事		大 林 潤	オオバヤシ ジュン	54期
山 形 県 弁 護 士 会	弁 護 士		安孫子 英 彦	アビコ ヒデヒコ	47期
盛 岡 地 方 裁 判 所	判 事	民事	西 村 康 一 郎	ニシムラ コウイチロウ	48期
盛 岡 地 方 検 察 庁	検 事		兒 玉 徹	コダマ トオル	55期
岩 手 弁 護 士 会	弁 護 士		榊 田 裕 之	マスダ ヒロユキ	49期
秋 田 地 方 裁 判 所	判 事	民事	綱 島 公 彦	ツナシマ キミヒコ	45期
秋 田 地 方 検 察 庁	検 事		森 田 秀 人	モリタ シュウト	55期
秋 田 弁 護 士 会	弁 護 士		竹 田 勝 美	タケダ カツミ	52期
青 森 地 方 裁 判 所	判 事	民事	鈴 木 義 和	スズキ ヨシカズ	49期
青 森 地 方 検 察 庁	検 事		田 原 昭 彦	タハラ アキヒコ	56期
青 森 県 弁 護 士 会	弁 護 士		竹 本 真 紀	タケモト マサキ	51期
札 幌 地 方 裁 判 所	判 事	民事	谷 口 哲 也	タニグチ テツヤ	50期
〃	判 事	刑事	石 田 寿 一	イシダ トシカズ	52期
札 幌 地 方 検 察 庁	検 事		市 木 政 昭	イチキ マサアキ	49期
札 幌 弁 護 士 会	弁 護 士		小笠原 至	オガサワラ イタル	49期
函 館 地 方 裁 判 所	判 事	民事	進 藤 壮 一 郎	シンドウ ソウイチロウ	52期
〃	判 事	刑事	榊 原 敬	サカキバラ タカシ	55期
函 館 地 方 検 察 庁	検 事		嘉手苅 拓 也	カテガリ タクヤ	55期
函 館 弁 護 士 会	弁 護 士		田 中 綾 太 郎	タナカ リョウタロウ	62期
旭 川 地 方 裁 判 所	判 事	民事	剣 持 亮	ケンモチ リョウ	51期
〃	判 事	刑事	三 澤 節 史	ミサワ タカシ	55期
旭 川 地 方 検 察 庁	検 事		森 幹	モリ ミキ	55期
旭 川 弁 護 士 会	弁 護 士		小 門 史 子	コカド アヤコ	57期
釧 路 地 方 裁 判 所	判 事	民事	新 谷 祐 子	シンタニ ユウコ	49期
〃	判 事	刑事	石 川 貴 司	イシカワ タカシ	55期
釧 路 地 方 検 察 庁	検 事		林 正 章	ハヤシ マサアキ	55期
釧 路 弁 護 士 会	弁 護 士		吉 田 翔 太	ヨシダ ショウタ	64期
高 松 地 方 裁 判 所	判 事	民事	國 屋 昭 子	クニヤ アキコ	51期
〃	判 事	刑事	近 道 暁 郎	コンドウ アキオ	51期
高 松 地 方 検 察 庁	検 事		熊 澤 貴 士	クマザワ アツシ	50期
香 川 県 弁 護 士 会	弁 護 士		徳 田 陽 一	トクダ ヨウイチ	58期
徳 島 地 方 裁 判 所	判 事	民事	島 戸 真	シマト シン	48期
〃	判 事	刑事	藤 原 美 弥 子	フジワラ ミヤコ	47期
徳 島 地 方 検 察 庁	検 事		二ノ丸 恭 平	ニノマル キョウヘイ	54期
徳 島 弁 護 士 会	弁 護 士		志 摩 恭 臣	シマ ヤスオミ	56期
高 知 地 方 裁 判 所	判 事	民事	藤 倉 徹 也	フジクラ テツヤ	52期
〃	判 事	刑事	吉 井 広 幸	ヨシイ ヒロユキ	43期
高 知 地 方 検 察 庁	検 事		上 田 敏 晴	ウエダ トシハル	53期
高 知 弁 護 士 会	弁 護 士		松 本 隆 之	マツモト タカユキ	57期
松 山 地 方 裁 判 所	判 事	民事	阿 閉 正 則	アツジ マサノリ	51期
〃	判 事	刑事	高 杉 昌 希	タカスギ マサキ	54期
松 山 地 方 検 察 庁	検 事		山 口 あきこ	ヤマグチ アキコ	55期
愛 媛 弁 護 士 会	弁 護 士		古 田 真 久	フルタ タダヒサ	60期

参列者

所 属	役 職	氏 名	フリガナ	備 考
日 本 弁 護 士 連 合 会 (大阪弁護士会)	日 弁 連 司 法 修 習 委 員 会 委 員 長	大 砂 裕 幸	オオスナ ヒロユキ	38期
〃 (第一東京弁護士会)	日 弁 連 司 法 修 習 委 員 会 副 委 員 長	石 川 剛	イシカワ ゴウ	47期

司法研修所

官 職	担 当	氏 名	フリガナ	備 考
所 長		笠 井 之 彦	カサイ ユキヒコ	42期
教 官 (判 事)	民事裁判担当	鈴 木 謙 也	スズキ ケンヤ	46期
〃	〃	森 健 二	モリ ケンジ	50期
〃	刑事裁判担当	河 本 雅 也	カワモト マサヤ	44期
〃	〃	細 谷 泰 暢	ホソヤ ヤスノブ	50期
教 官 (検 事)	検察担当	杉 山 徳 明	スギヤマ ノリアキ	47期
〃	〃	関 根 亮	セキネ リョウ	50期
教 官 (弁 護 士)	民事弁護担当	中 井 淳	ナカイ アツシ	51期
〃	〃	北 村 聡 子	キタムラ サトコ	51期
〃	刑事弁護担当	五 島 丈 裕	ゴシマ タケヒロ	54期
〃	〃	久保内 浩 嗣	クボウチ ヒロツグ	58期
事 務 局 長		一 場 康 宏	イチバ ヤスヒロ	51期
事 務 局 次 長		川 瀬 弘 之	カワセ ヒロユキ	
事 務 局 所 付		岡 野 慎 也	オカノ シンヤ	62期

資 料 目 録

(事務局長説明関係)

- 1 第74期修習日程
- 2 第74期導入修習カリキュラムの概要
- 3 導入修習に関するアンケート集計結果(第74期導入修習終了時)
- 4 導入修習チェックシート(第74期)
- 5 修習結果簿(民事裁判修習:第1クール)集計結果
- 6 修習結果簿(刑事裁判修習:第1クール)集計結果
- 7 修習結果簿(検察修習:第1クール)集計結果
- 8 修習結果簿(弁護修習:第1クール)集計結果
- 9 第74期A班集合修習日程予定表
- 10 第74期B班集合修習日程予定表
- 11 選択型実務修習 全国プログラム集計(第73期・74期)
- 12 第75期修習日程
- 13 第75期導入修習日程予定表

第74期 修習日程

修習区分		A班			B班		
		修習期間		移動日	修習期間		移動日
導入修習							
		開始日	3. 3. 31(水)		開始日	3. 3. 31(水)	
		終了日	3. 4. 23(金)		終了日	3. 4. 23(金)	
		実日数	18		実日数	18	
				3. 4. 24(土)～ 3. 4. 29(木)※6日			
分野別 実務修習	第 1 クール	開始日	3. 4. 30(金)		開始日	3. 4. 30(金)	
		終了日	3. 6. 24(木)		終了日	3. 6. 24(木)	
		実日数	37		実日数	37	
	第 2 クール	開始日	3. 6. 25(金)		開始日	3. 6. 25(金)	
		終了日	3. 8. 18(水)		終了日	3. 8. 18(水)	
		実日数	37		実日数	37	
	第 3 クール	開始日	3. 8. 19(木)		開始日	3. 8. 19(木)	
		終了日	3. 10. 13(水)		終了日	3. 10. 13(水)	
		実日数	37		実日数	37	
	第 4 クール	開始日	3. 10. 14(木)		開始日	3. 10. 14(木)	
		終了日	3. 12. 7(火)		終了日	3. 12. 7(火)	
		実日数	37		実日数	37	
選択型実務修習 及び集合修習				3. 12. 8(水)～ 3. 12. 12(日)※5日			
		集合修習 開始日	3. 12. 13(月)		選択型修習 開始日	3. 12. 8(水)	
		終了日	4. 1. 28(金)		終了日	4. 1. 27(木)	
		実日数	30		実日数	32	
				4. 1. 29(土)～ 4. 2. 1(火)※4日			4. 1. 28(金)～ 4. 2. 2(水)※6日
		選択型修習 開始日	4. 2. 2(水)		集合修習 開始日	4. 2. 3(木)	
		終了日	4. 3. 18(金)		終了日	4. 3. 18(金)	
		実日数	31		実日数	30	
		自由研究日	4. 3. 22(火)		自由研究日	4. 3. 22(火)	

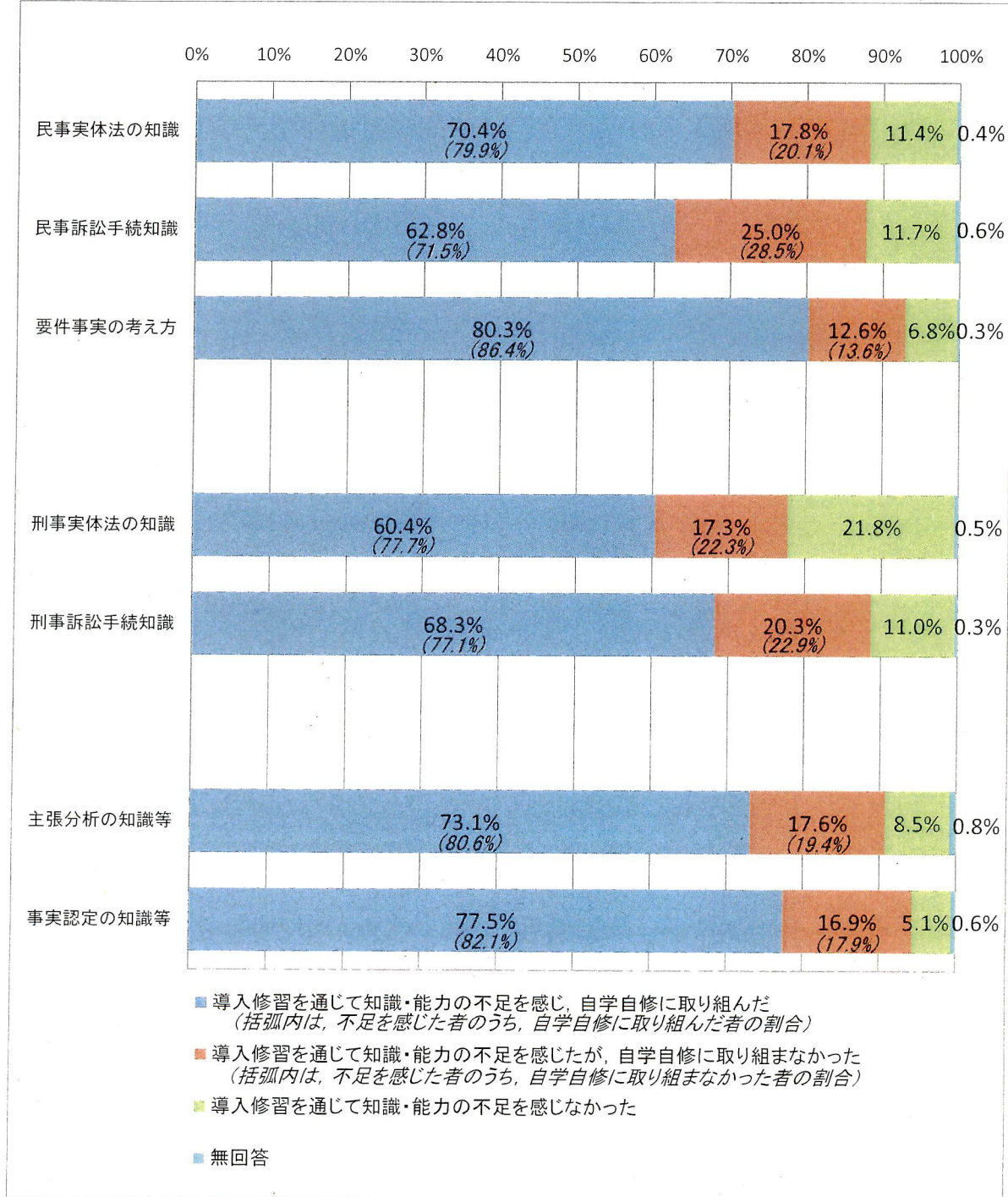
※ なお、A班の選択型実務修習及びB班の集合修習のカリキュラム終了後、5科目の筆記試験が行われる予定である。

導入修習に関するアンケート集計結果

○ 第74期の司法修習生に対し、導入修習終了時にアンケート調査を実施した。
司法修習生1455人中1442人が回答(回答率99.11%)

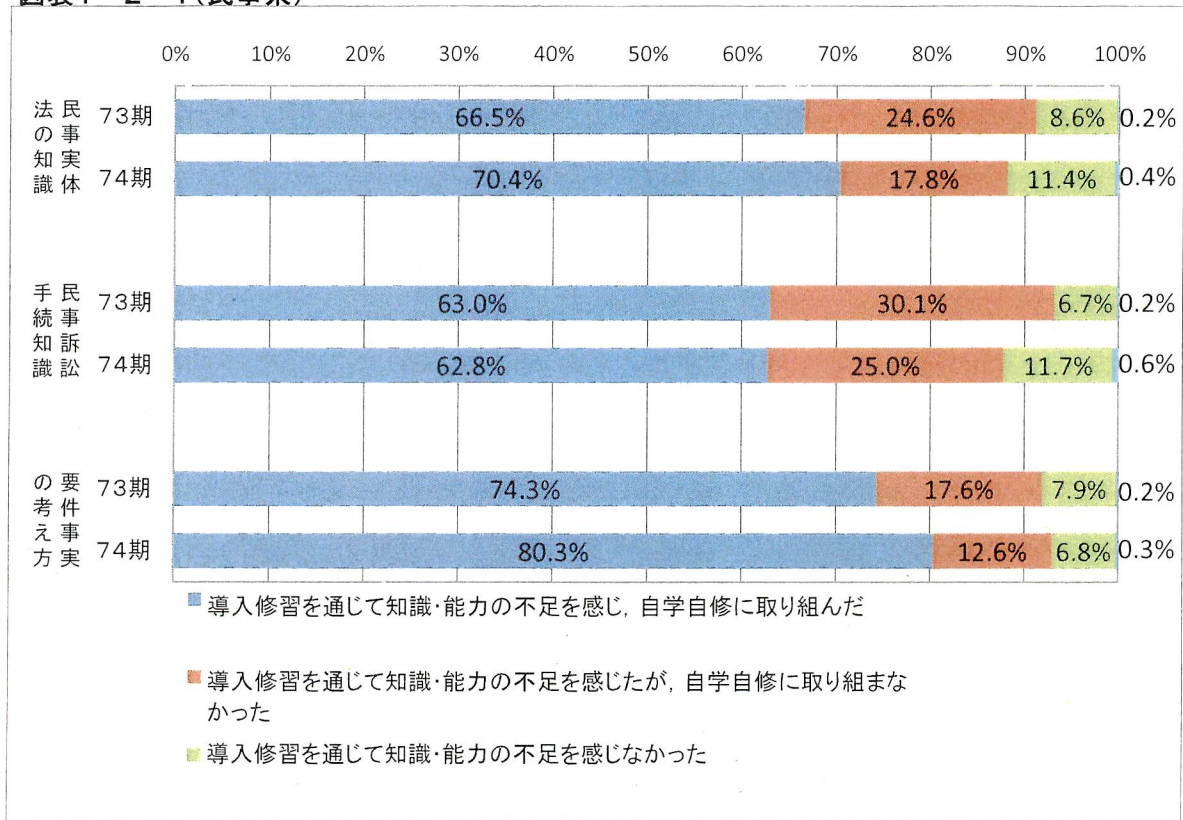
○ 導入修習を通じて知識・能力の不足を感じた者と、導入修習中に自学自修に取り組んだ者の割合

図表1-1

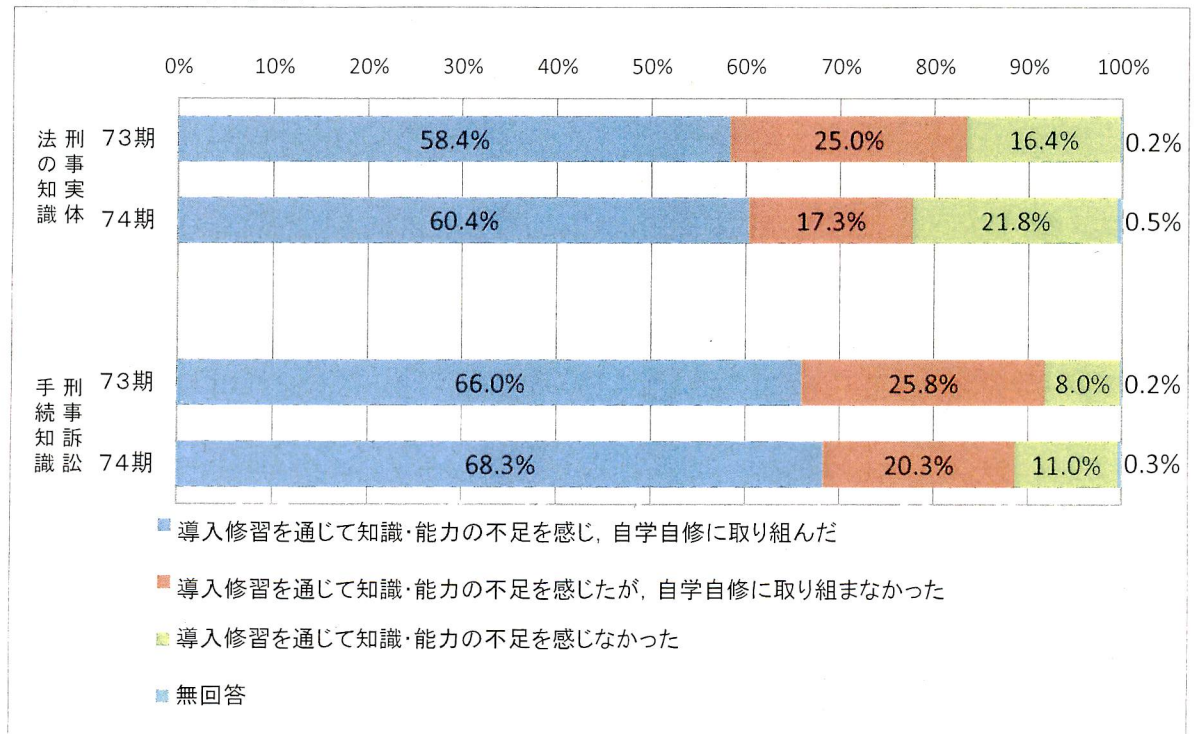


○ 73期との比較

図表1-2-1(民事系)

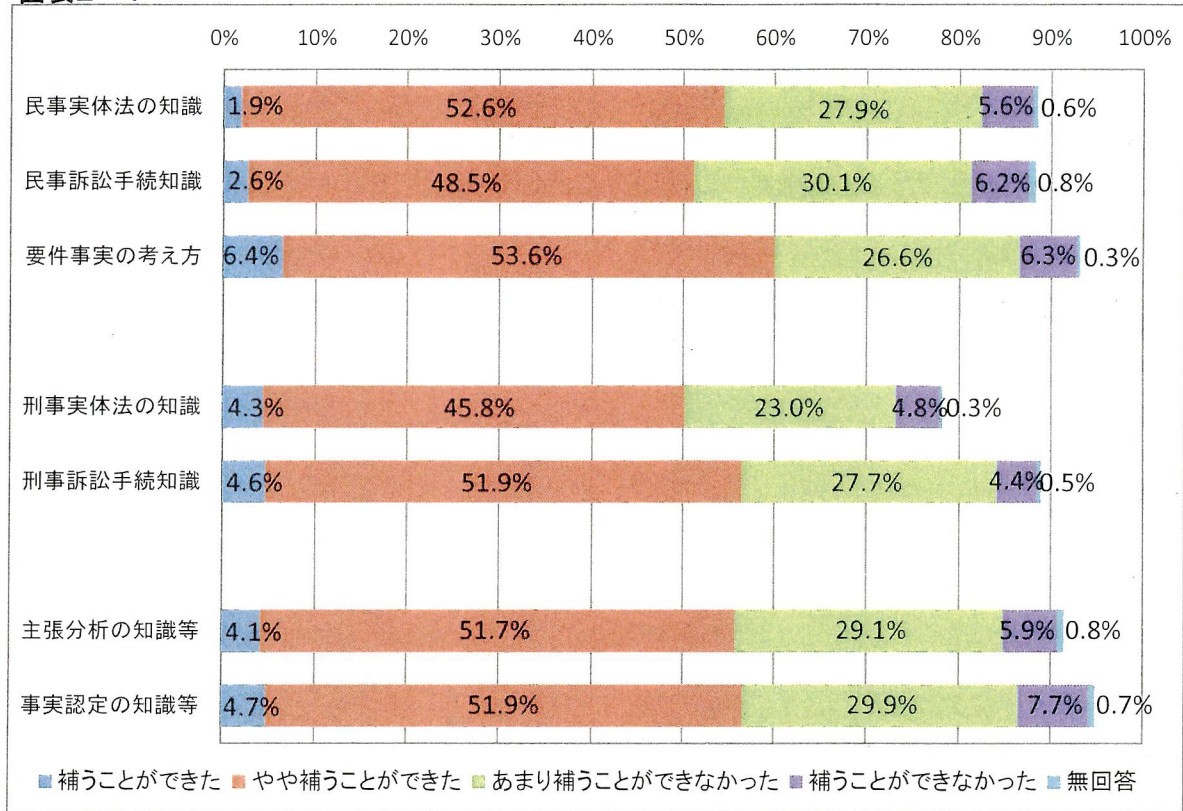


図表1-2-2(刑事系)



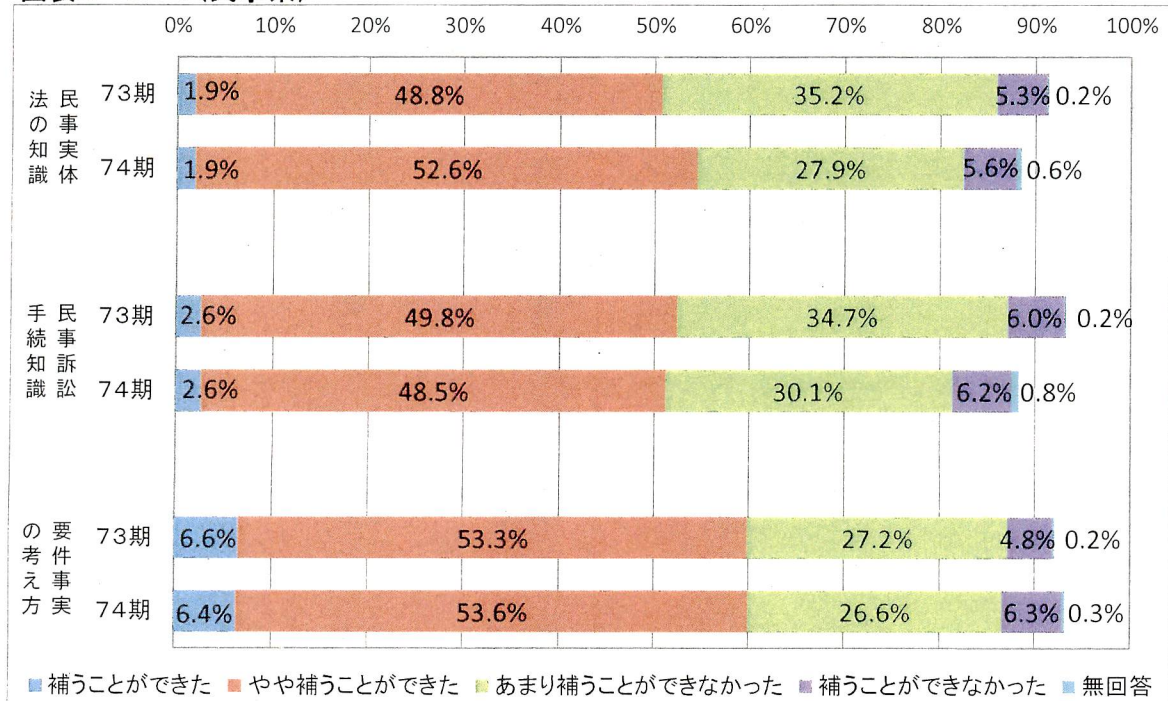
○ 導入修習を通じて不足していた知識・能力をどの程度補うことができたか(母数は回答者全員)

図表2-1

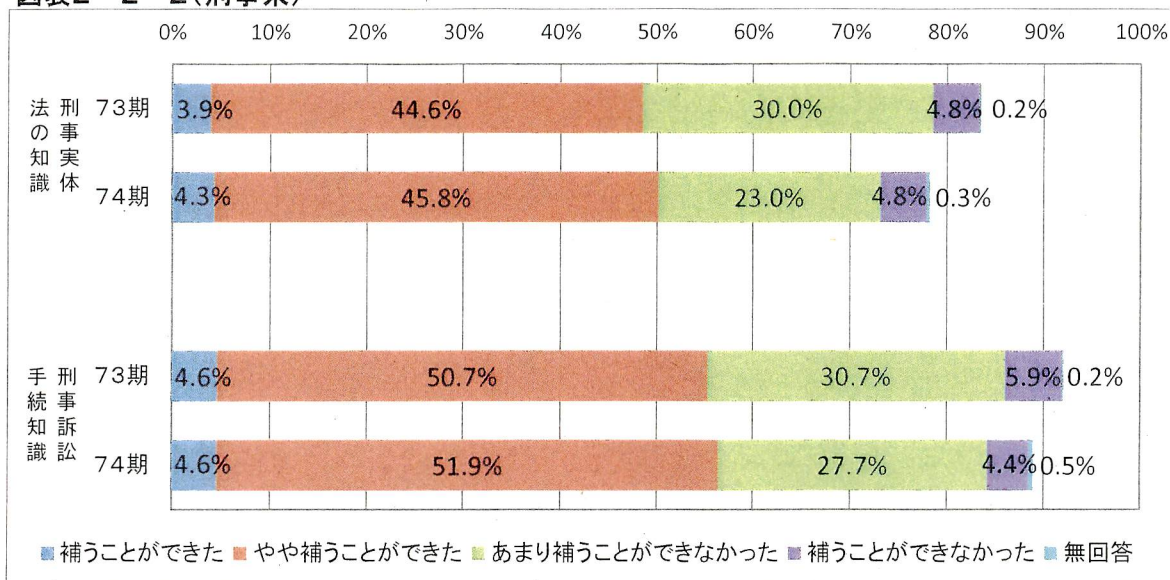


○ 73期との比較(母数は回答者全員)

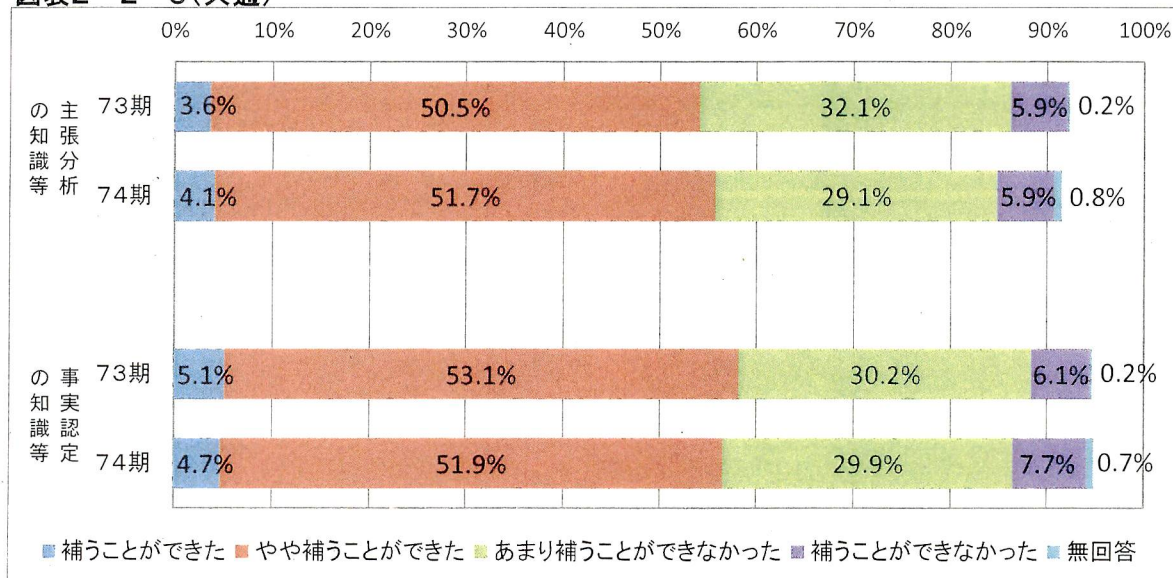
図表2-2-1(民事系)



図表2-2-2(刑事系)

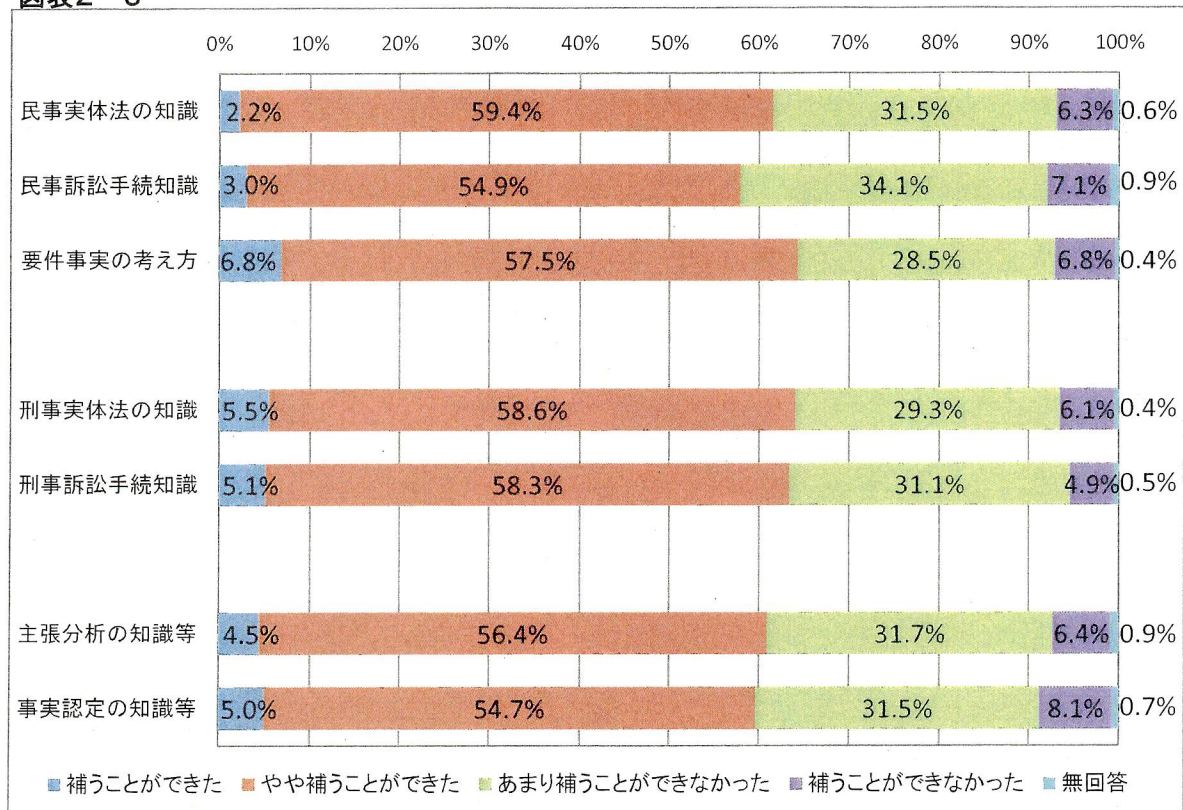


図表2-2-3(共通)



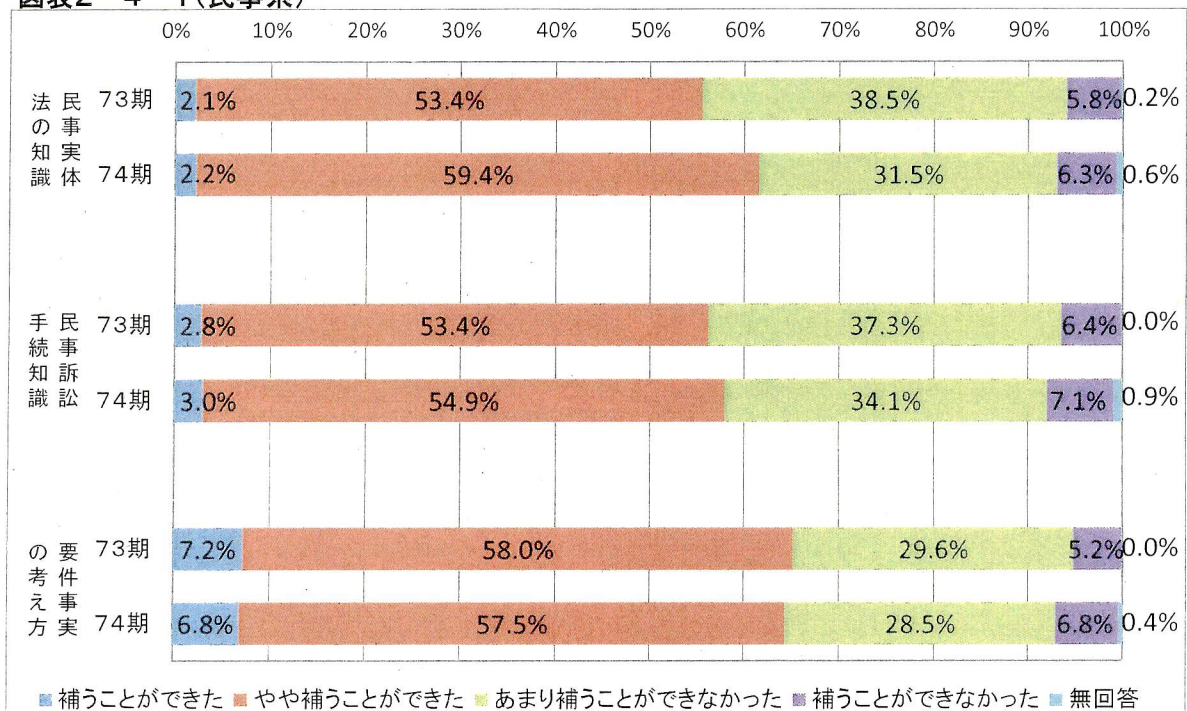
○ 導入修習を通じて不足していた知識・能力をどの程度補うことができたか(母数は不足を感じたと回答した者)

図表2-3

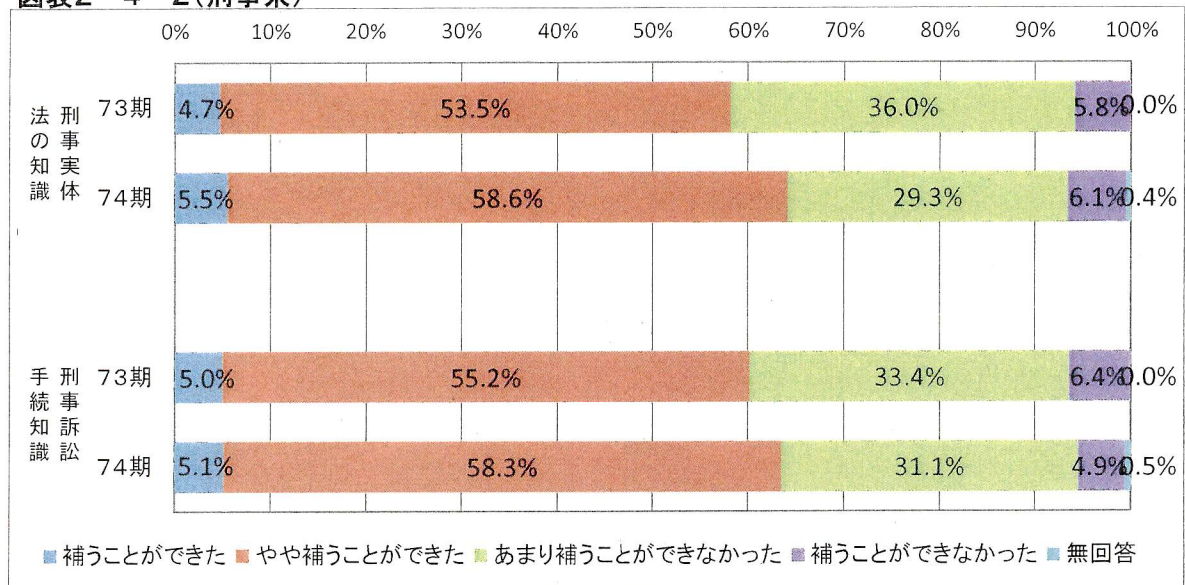


○ 73期との比較(母数は不足を感じたと回答した者)

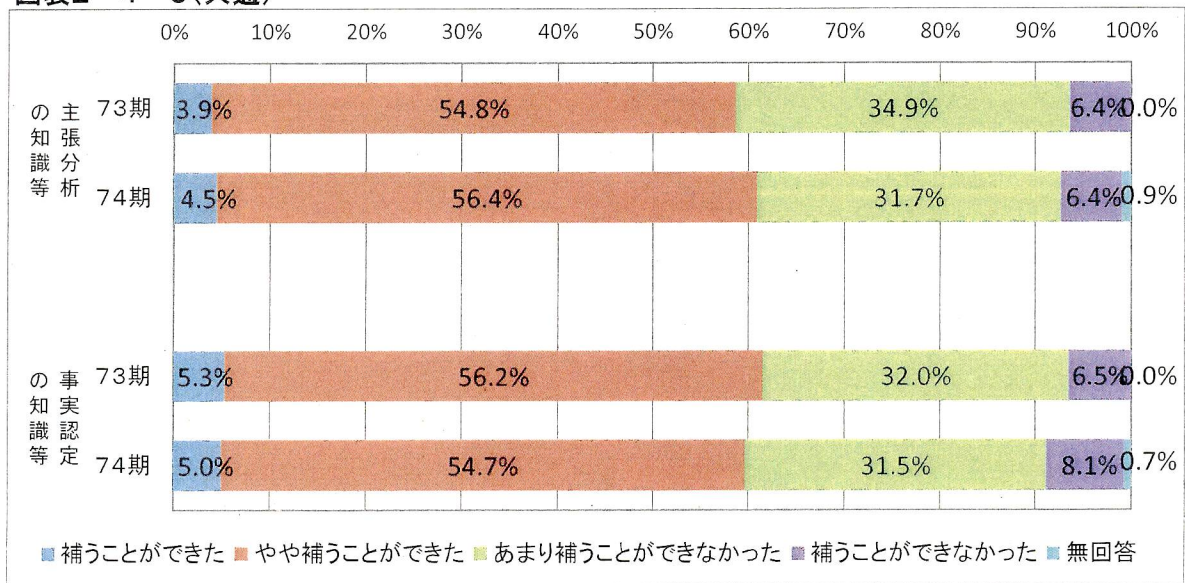
図表2-4-1(民事系)



図表2-4-2(刑事系)

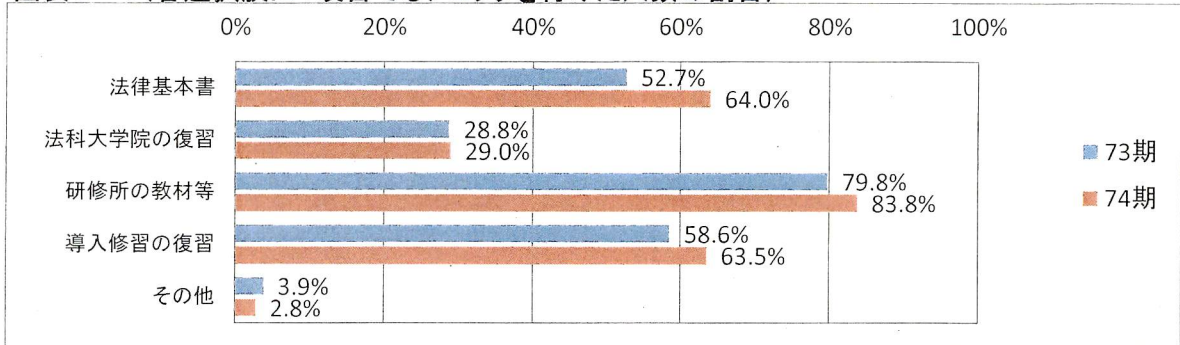


図表2-4-3(共通)



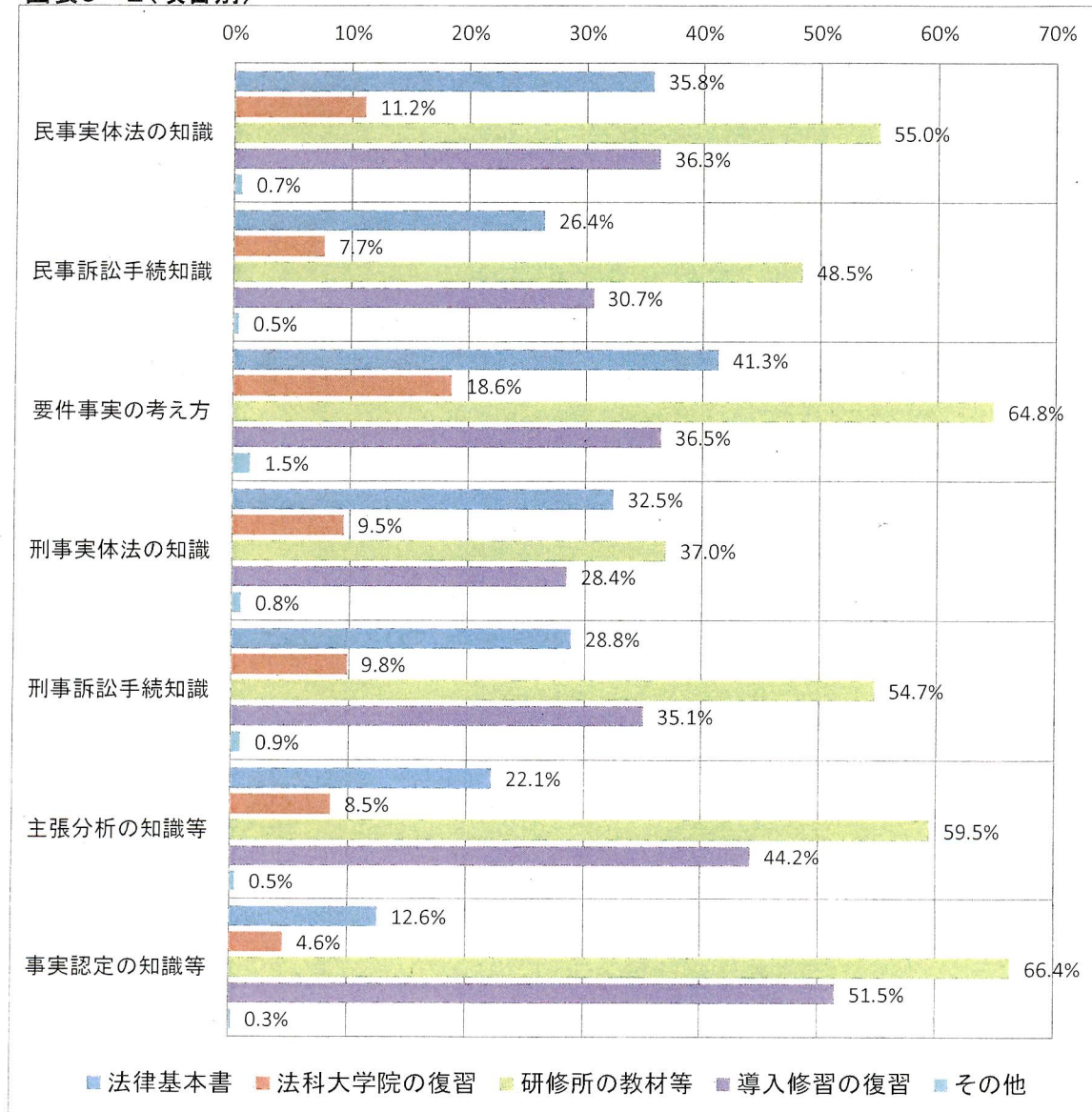
○ 自学自修の内容

図表3-1(各選択肢に1項目でもチェックを付けた人数の割合)



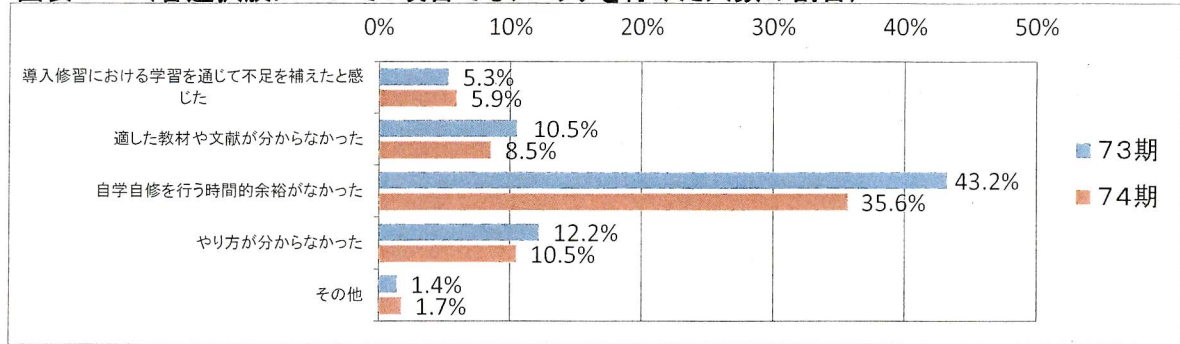
○ 自学自修の内容

図表3-2(項目別)



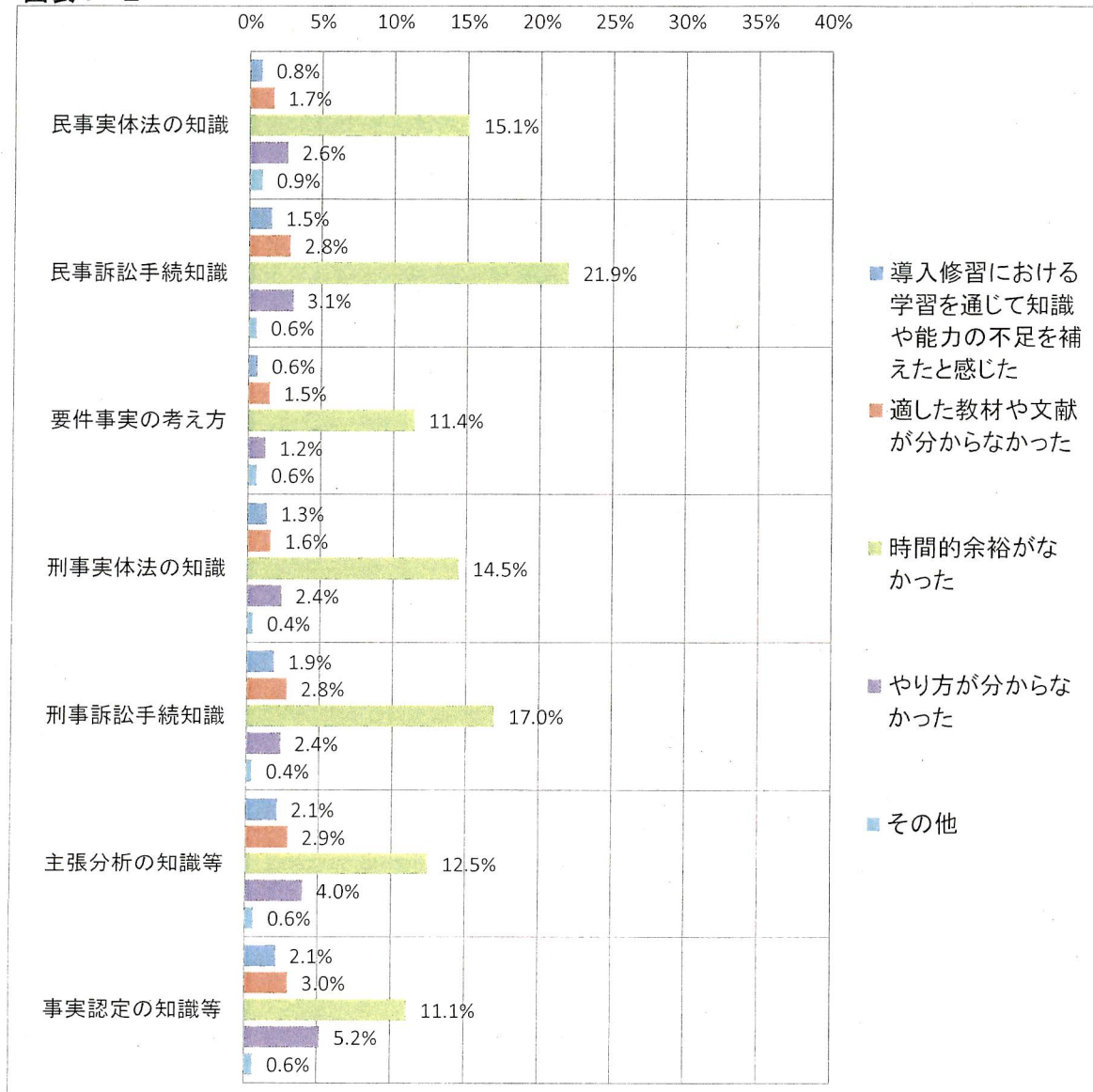
○ 自学自修に取り組まなかった理由

図表4-1(各選択肢について1項目でもチェックを付けた人数の割合)



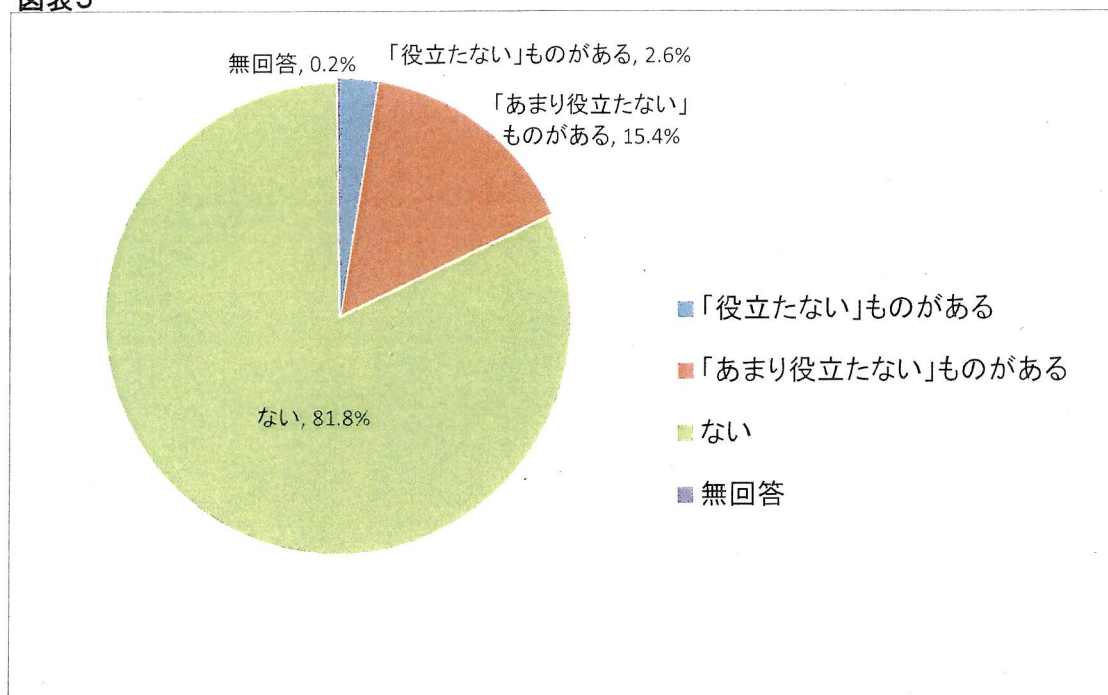
○ 自学自修に取り組まなかった理由

図表4-2



○ 導入修習のカリキュラムの中に「役立たない」ものがあると答えた者の割合

図表5

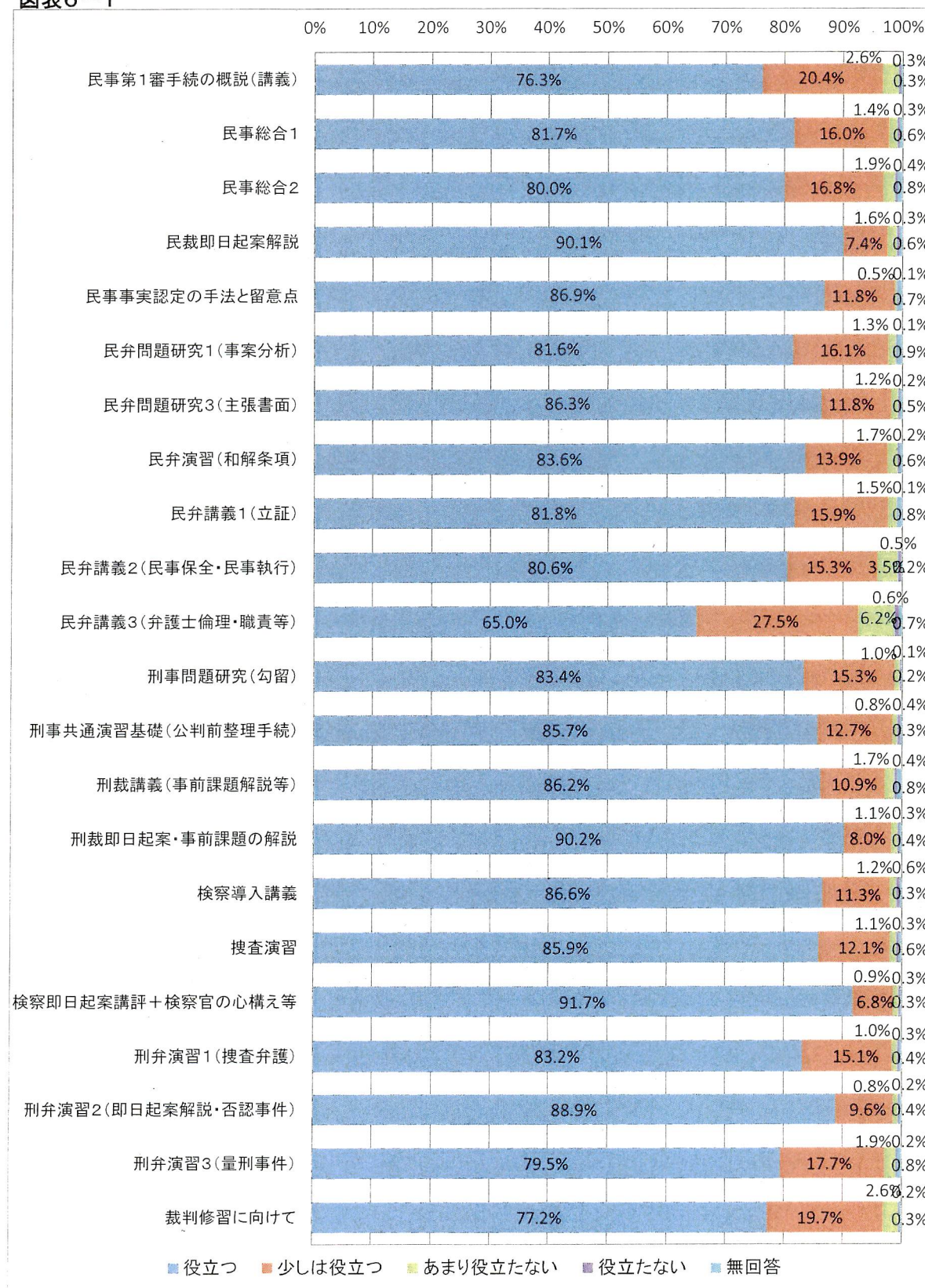


※「『役に立たない』ものがある」は、一つでも「役に立たない」を選択した者。

※「『あまり役に立たない』ものがある」は、一つでも「あまり役に立たない」を選択した者のうち、「役に立たない」を選択した者を除く。

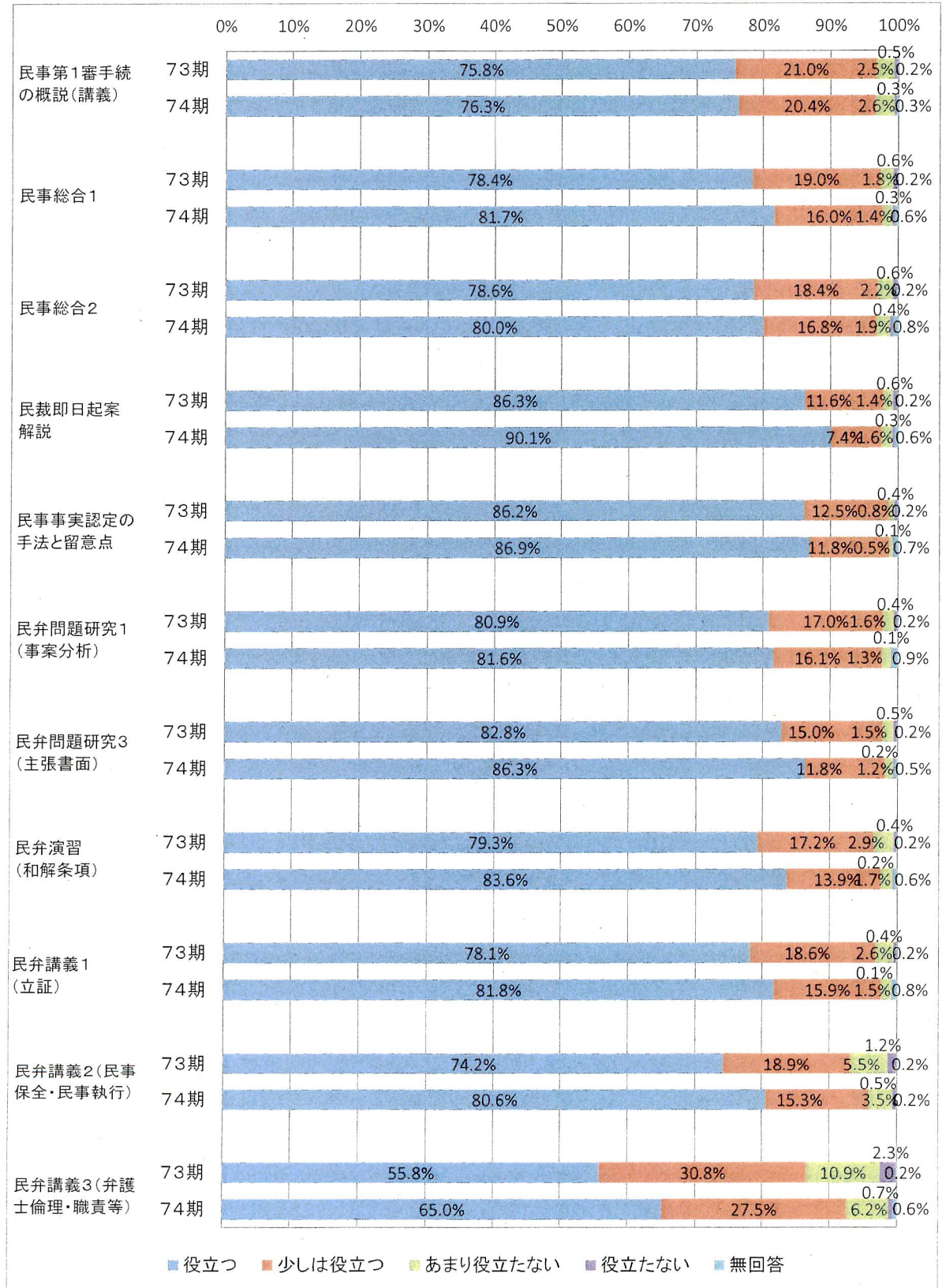
○ 導入修習の各カリキュラムはどの程度役立つと思うか

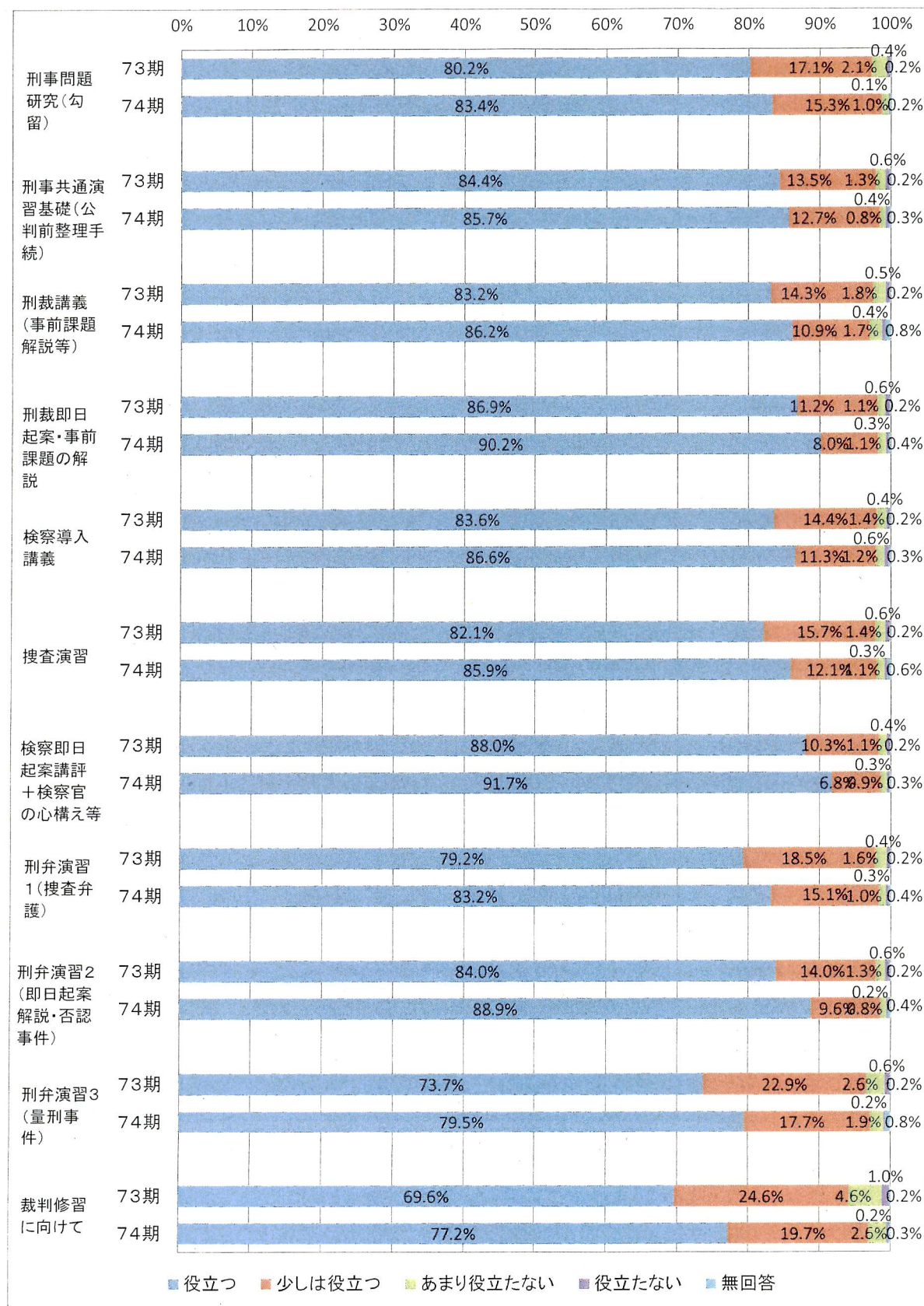
図表6-1



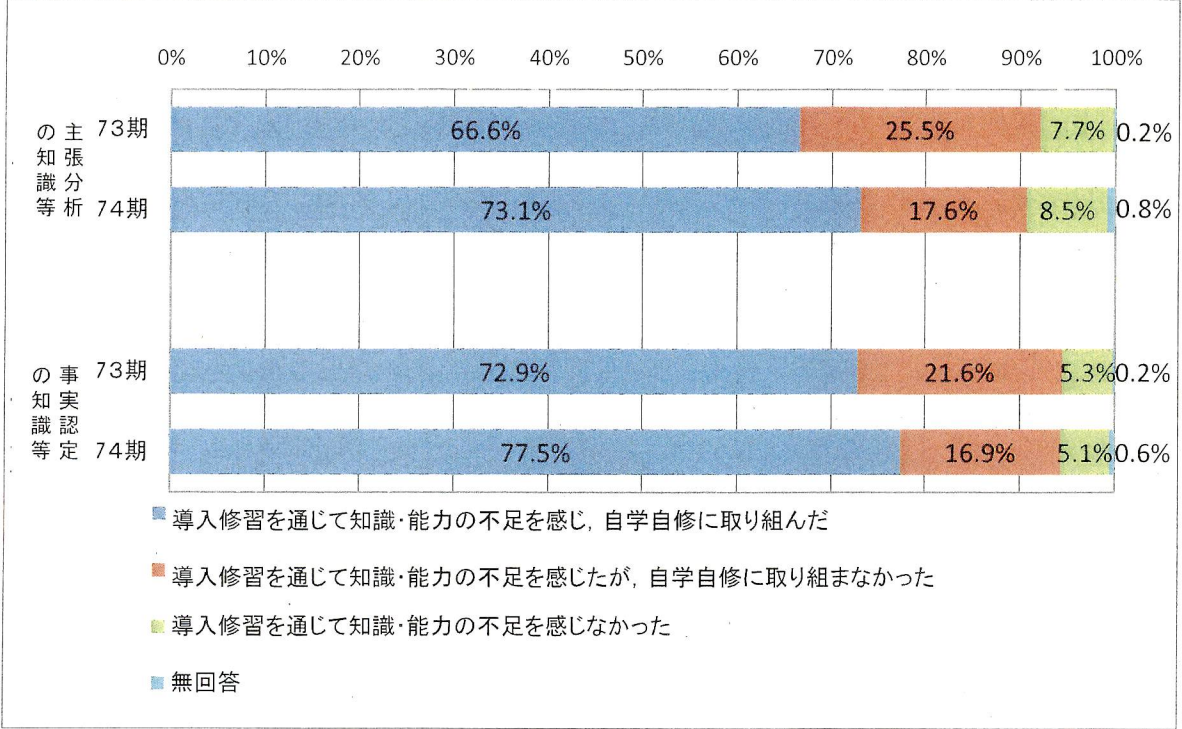
○ 73期との比較

図表6-2





図表1-2-3(共通)



組	番	修習地	班	経歴※	氏 名

※ 経歴は、LS修了(既修)=1, LS修了(未修)=2, LS入学したが修了していない=3,

LS入学していない=4から選択してください。

導入修習チェックシート（第74期）

※ 1～7の(1)については、各項目に、以下の1～3の中から最も当てはまるものを記入してください。

1：課題を感じた。 2：やや課題を感じた。 3：課題を感じなかった。

1 民事関係（共通）

(1) 知識・能力の項目ごとに、前記※の1～3から当てはまるものを選んで「回答欄」に記入してください。

- | | |
|--|--|
| <input type="checkbox"/> ア 事実関係に応じてその法的処理にふさわしい法規範を選択・適用できる民事実体法の知識 | <input type="checkbox"/> エ 主張分析・法的構成に関する基礎的知識・理解 |
| <input type="checkbox"/> イ 訴訟進行の各段階において、問題状況に応じて適切に選択・適用できる民事訴訟手続の知識 | <input type="checkbox"/> カ 事実調査に関する基礎的知識・理解 |
| <input type="checkbox"/> ウ 要件事実の考え方 | <input type="checkbox"/> ク 文章表現能力 |
| <input type="checkbox"/> オ 事実認定に関する基礎的知識・理解 | |
| <input type="checkbox"/> キ 口頭表現能力 | |
| <input type="checkbox"/> ケ その他（ ） | |

(2) どのような場面・理由で課題を感じましたか(必要に応じ(1)ア～ケの項目を示してください。複数選択可。)

2

民事裁判

(1) 以下の各能力について、前記※の1～3から当てはまるものを選んで「回答欄」に記入してください。

- ☐ 主張分析能力 ☐ 事実認定能力 ☐ 紛争解決能力

(2) (1)で課題を感じた能力の修得のため、民実修習で重点的に取り組みたい項目を選び、以下の括弧内にその内容を詳しく記載してください。

- ☐ 記録の検討 ☐ 期日等の傍聴 ☐ 起案 ☐ 指導担当者との質疑応答 ☐ 判例・文献等の調査
☐ その他（具体的に記載してください。）

(3) (1)で課題を感じた能力の修得のため、どのような自学自修を行いたいと考えているかを具体的に記載してください。

3

民事弁護

(1) 以下の各領域に対する自分の理解度はどの程度だと思いますか。前記※の1～3から当てはまるものを選んで「回答欄」に記入してください。

- ☐ 事情聴取と事案分析 ☐ 主張書面の作成 ☐ 証拠の収集・分析と立証 ☐ 和解条項の作成
☐ 民事保全・民事執行の意義と手続 ☐ 弁護士倫理・職責

(2) (1)で記載した内容を踏まえ、実務修習の期間を通じて、どのような学修をしたいと考えますか。自学自修の計画も含めて自由に述べてください。

4 刑事関係（共通）	
(1) 知識・能力の項目ごとに、前記※の1～3から当てはまるものを選んで「回答欄」に記入してください。	
<input type="checkbox"/> ア 事実関係に応じてその法的処理にふさわしい法規範を選択・適用できる刑事実体法の知識 <input type="checkbox"/> イ 捜査・公判の各段階において、問題状況に応じて適切に選択・適用できる刑事訴訟手続の知識 <input type="checkbox"/> ウ 主張分析・法的構成に関する基礎的知識・理解 <input type="checkbox"/> エ 事実認定に関する基礎的知識・理解 <input type="checkbox"/> カ 口頭表現能力 <input type="checkbox"/> ク その他（ ）	<input type="checkbox"/> オ 事実調査に関する基礎的知識・理解 <input type="checkbox"/> キ 文章表現能力
(2) どのような場面・理由で不足・課題を感じましたか(必要に応じ(1)ア～クの項目を示してください。複数選択可。)	

5 刑事裁判	(1) 以下の基礎的な理解について、前記※の1～3から当てはまるものを選んで「回答欄」に記入してください。
	<input type="checkbox"/> 令状請求の判断に必要な基礎的知識・理解 <input type="checkbox"/> 公判前整理手続での主張・証拠の整理に必要な基礎的知識・理解 <input type="checkbox"/> 公判手続の進行に必要な基礎的知識・理解 <input type="checkbox"/> 争点判断のための事実認定に必要な基礎的知識・理解
	(2) (1)で課題を感じた理解を深めるため、刑裁実務修習で取り組みたいと考えていることと、実務修習中、どのような自学自修が必要と考えているかを記載してください。

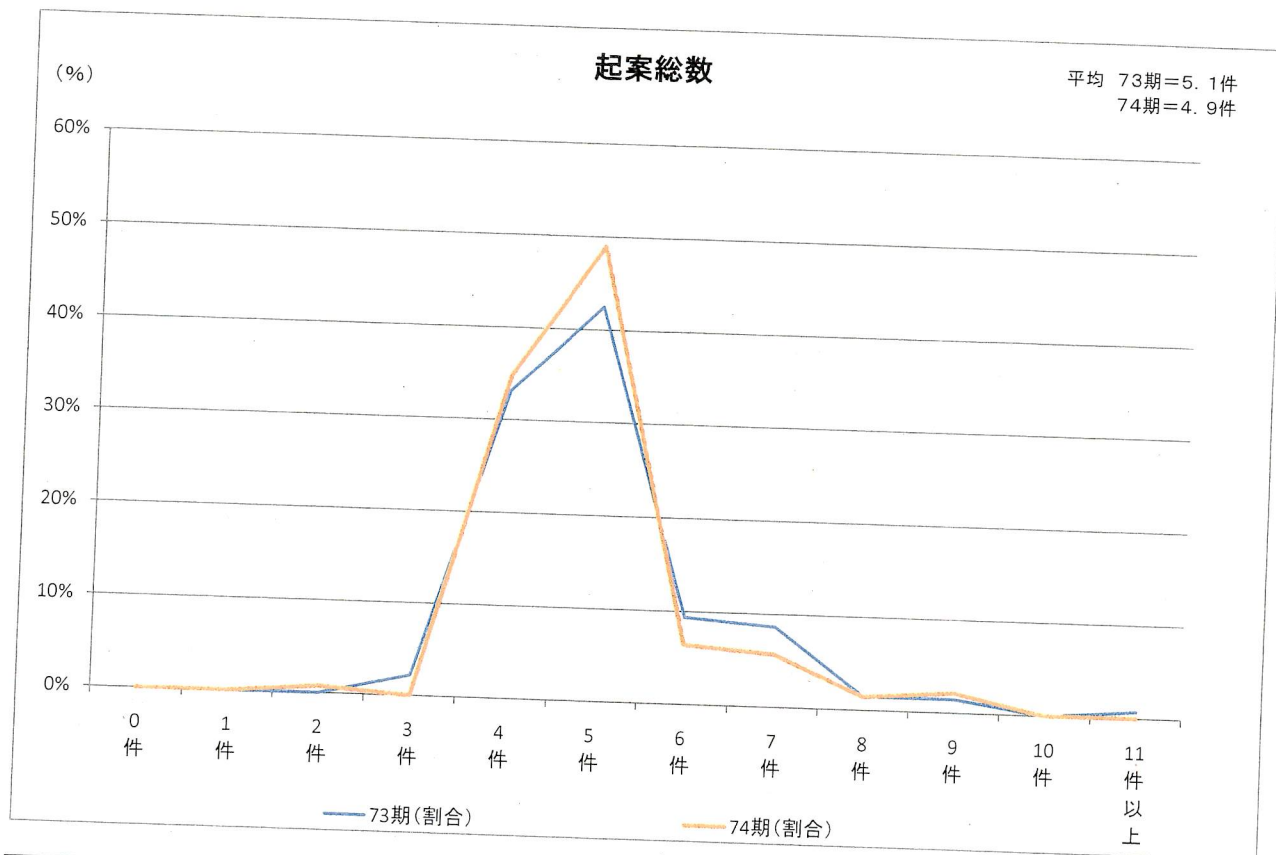
6 検察	(1) 以下の基礎的知識・能力について、前記※の1～3から当てはまるものを選んで「回答欄」に記入してください。
	<input type="checkbox"/> ア 捜査の進展に伴う事実認定（動的事実認定） <input type="checkbox"/> イ 補充捜査 <input type="checkbox"/> ウ 取調べ <input type="checkbox"/> エ 終局処分（ <input type="checkbox"/> 犯人性の認定 <input type="checkbox"/> 犯罪の成否等） <input type="checkbox"/> オ 公判活動 <input type="checkbox"/> カ 決裁等口頭報告
	(2) (1)で選択した項目について、どのような場面で不足・課題を感じたか、実務修習中、どのような方法で学修したいと考えているかを記載してください(必要に応じ(1)ア～カの項目を示してください。複数選択可。)
	(3) 実務修習で経験したいことや受けたい指導があれば記載してください。

7 刑事弁護	(1) 以下の各項目の理解に関し、前記※の1～3から当てはまるものを選んで「回答欄」に記入してください。
	<input type="checkbox"/> ア 初回接見において、何をどのように、どの順番で聴取・助言すべきか。 <input type="checkbox"/> イ 勾留阻止(を含む、身体拘束からの解放)のために、どのタイミングで、どのような活動をすべきか。 <input type="checkbox"/> ウ 想定弁論は、何のために、いつ、どのようなプロセスで作成し、何を語るべきか。 <input type="checkbox"/> エ ケースセオリー及び誠実義務に即した弁護のため、公判前整理手続の各段階でいかなる弁護活動をすべきか。 <input type="checkbox"/> オ 裁判員裁判事件の量刑弁論において、何を語るべきか。そのために、どのような弁護活動をすべきか。
	(2) 特に課題を感じた項目(複数可)に関し、(1)ア～オの項目を示し、その理由を記載してください。また、実務修習で経験したいことや受けたい指導があれば記載してください。

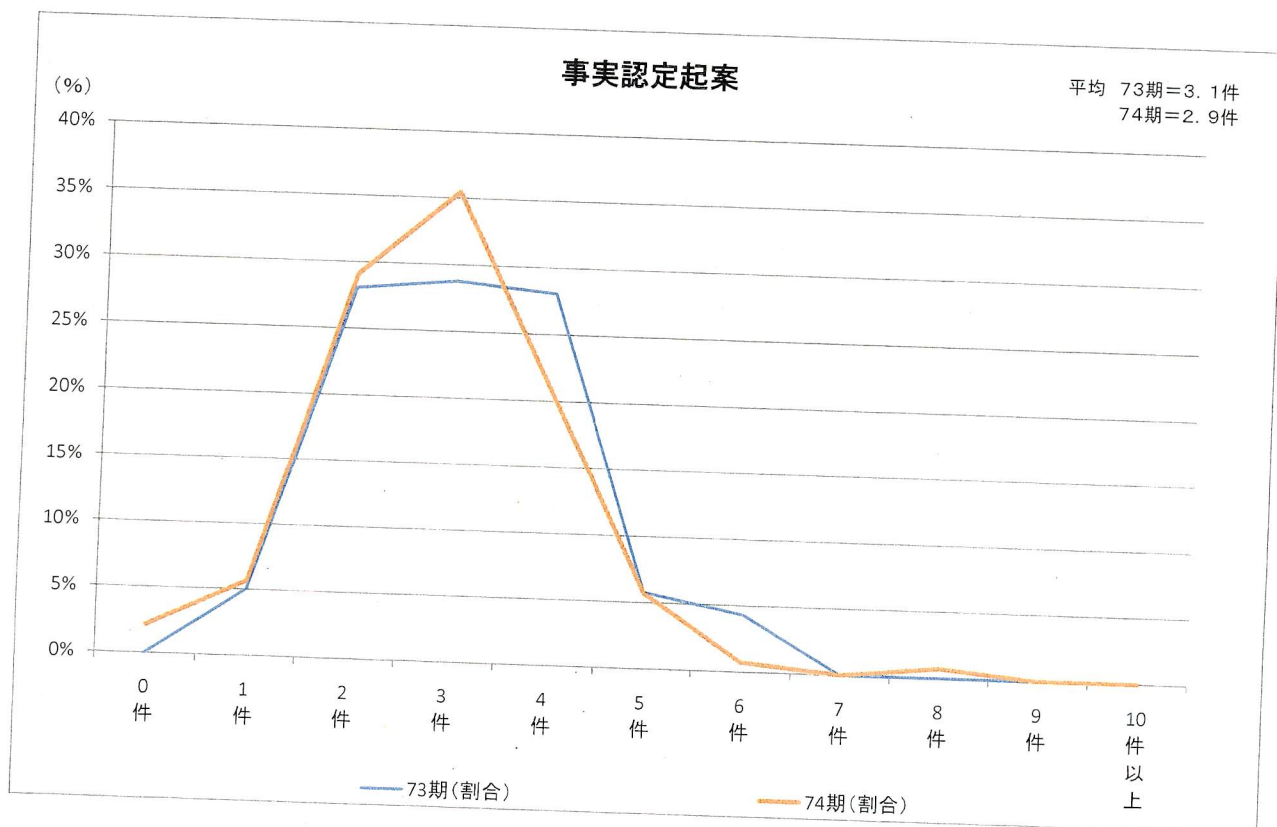
【比較版(73期, 74期) 修習結果簿(民事裁判修習:第1クール)集計結果

⑤

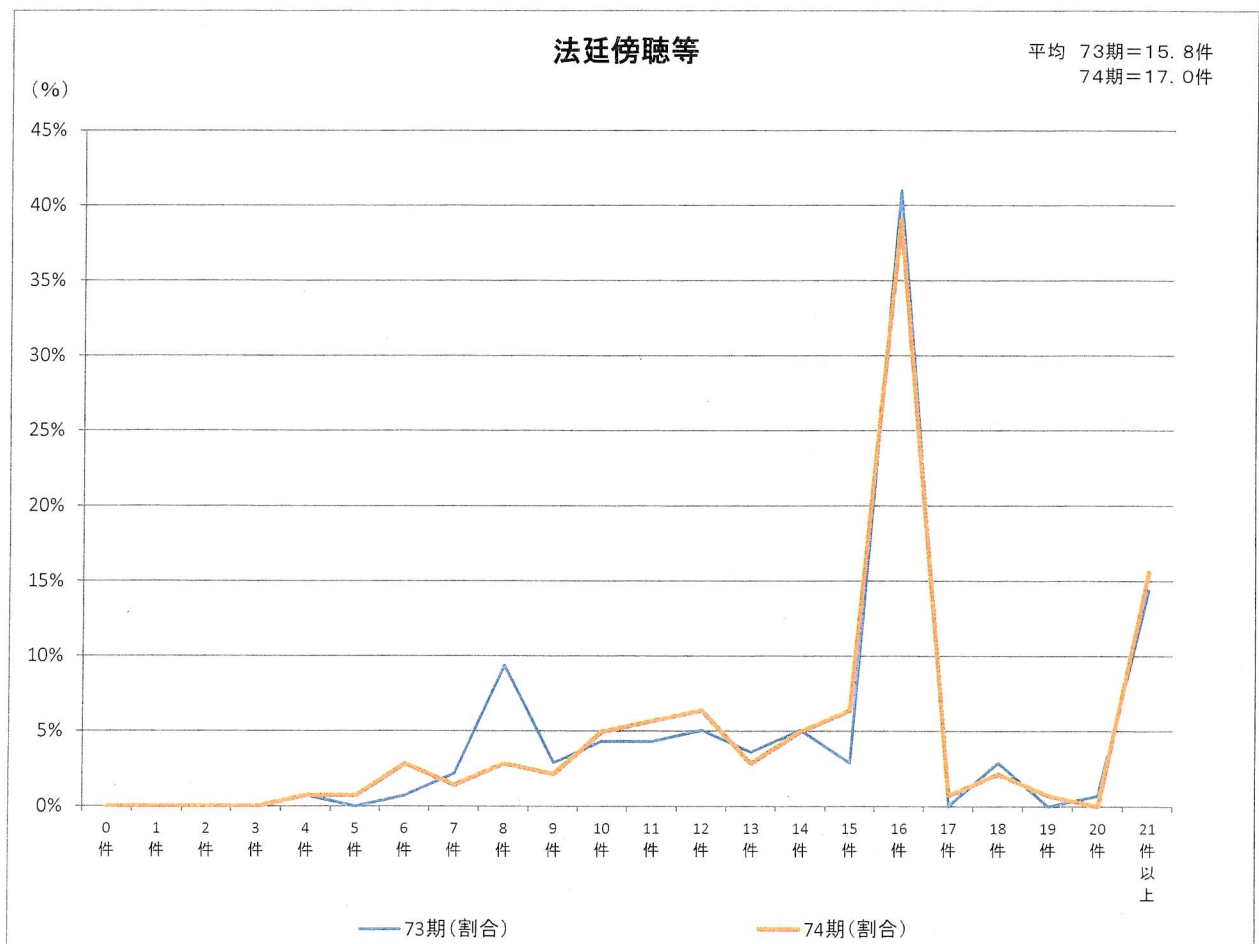
グラフ1



グラフ2

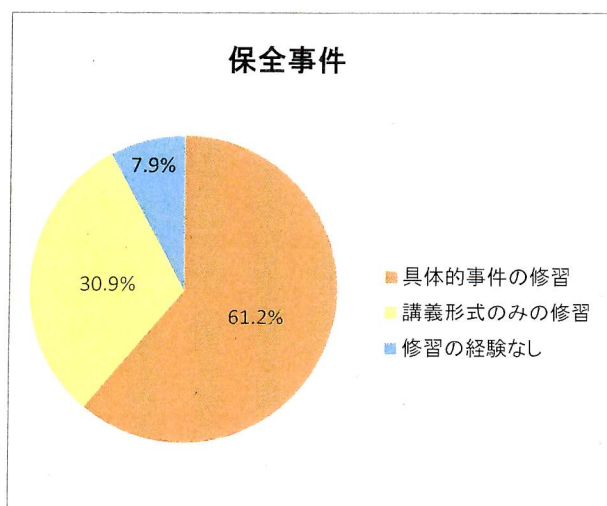


グラフ3

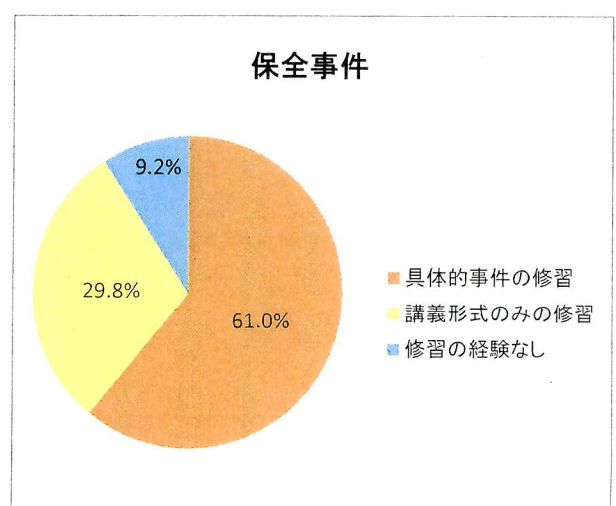


グラフ4

【73期】

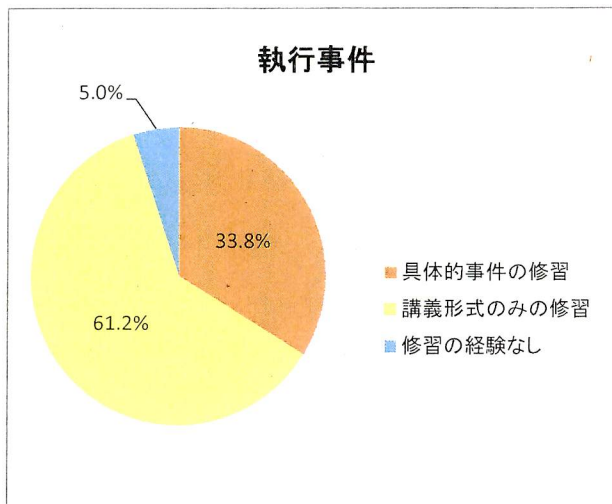


【74期】

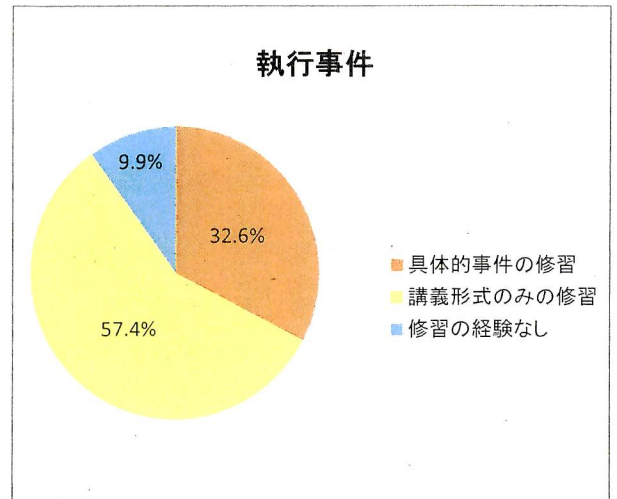


グラフ5

【73期】

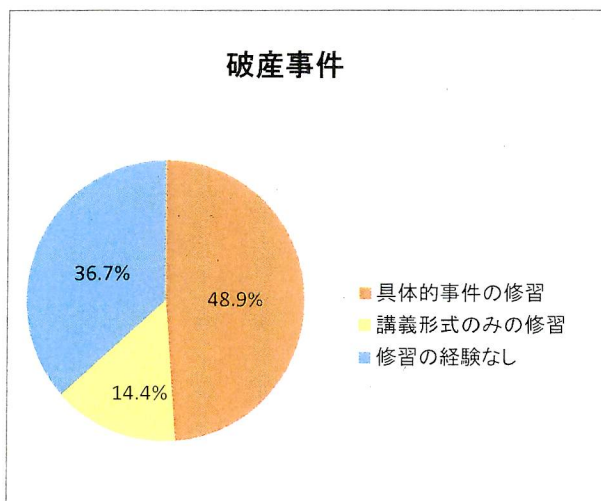


【74期】

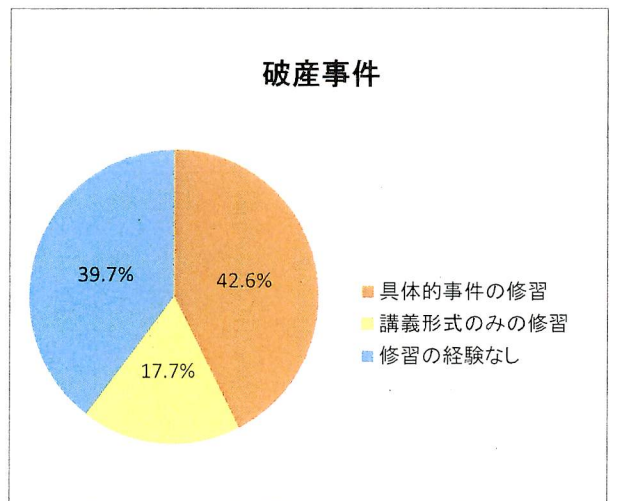


グラフ6

【73期】

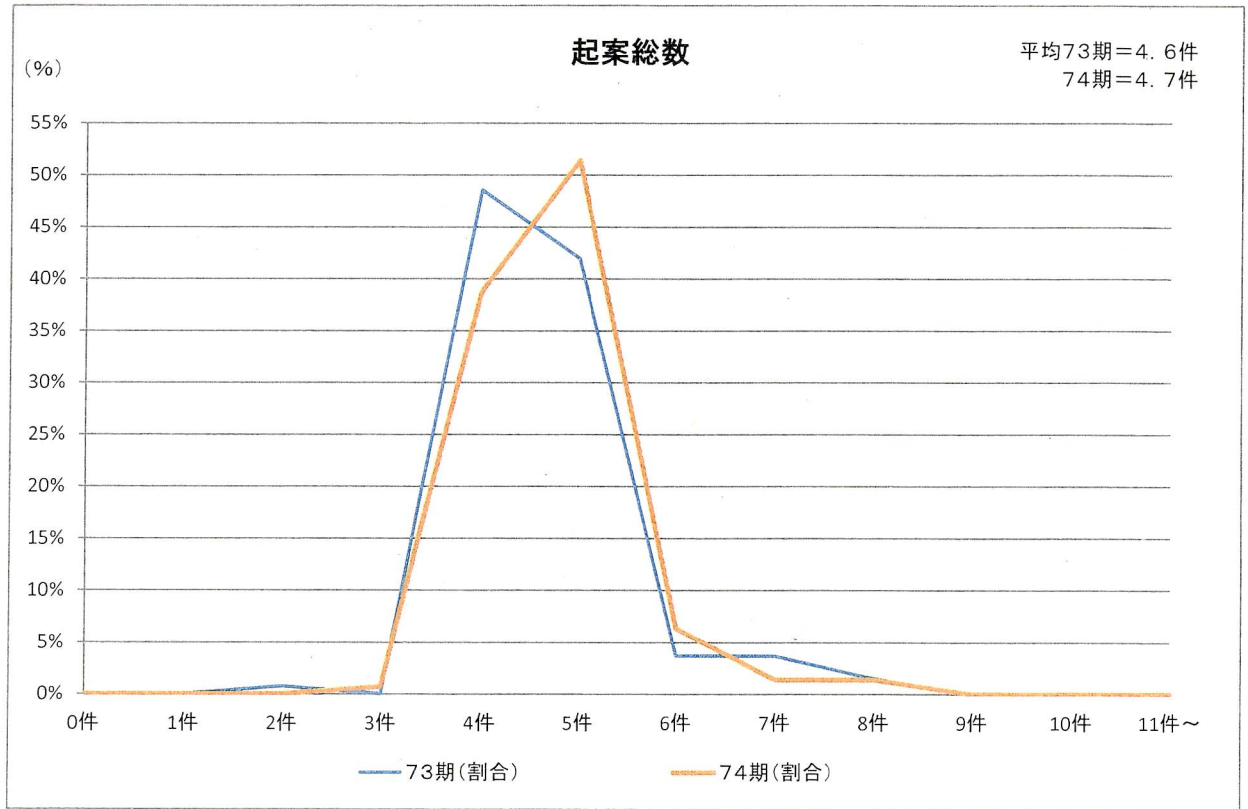


【74期】

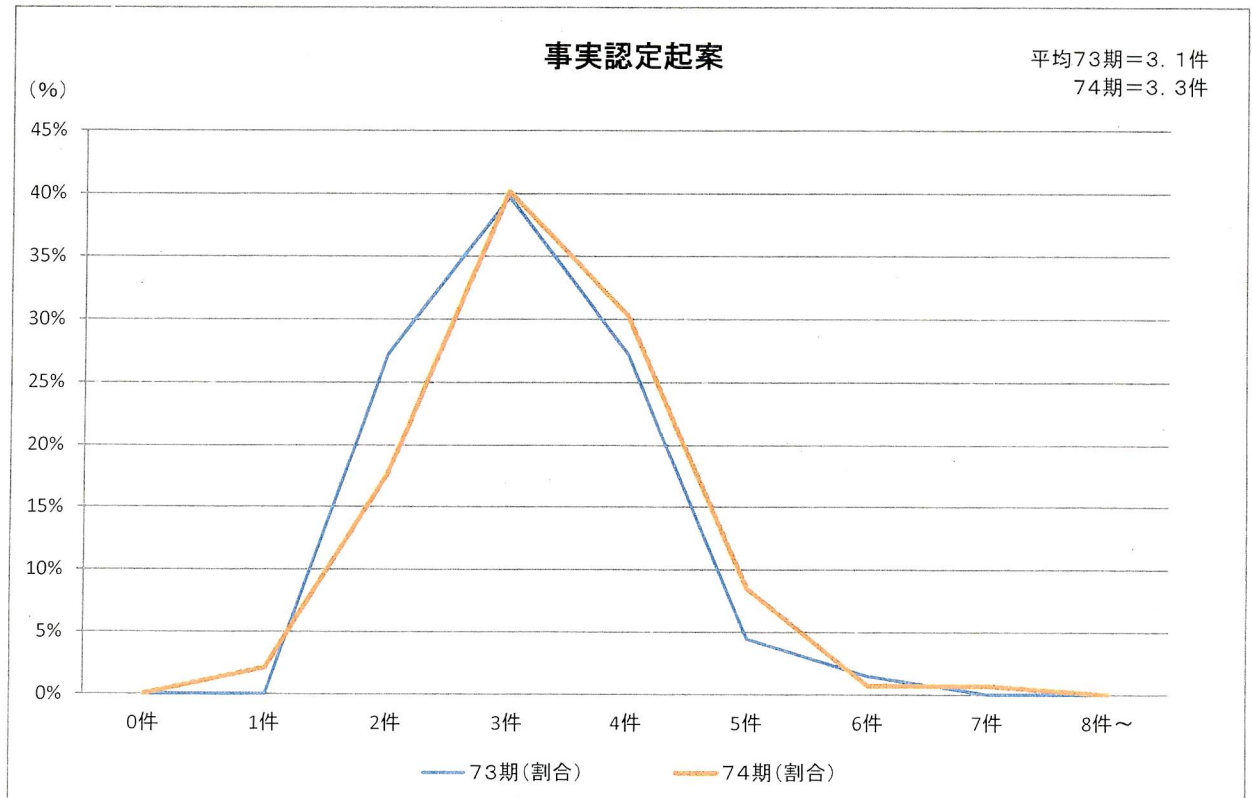


【比較版(73期, 74期) 修習結果簿(刑事裁判修習:第1クール)集計結果

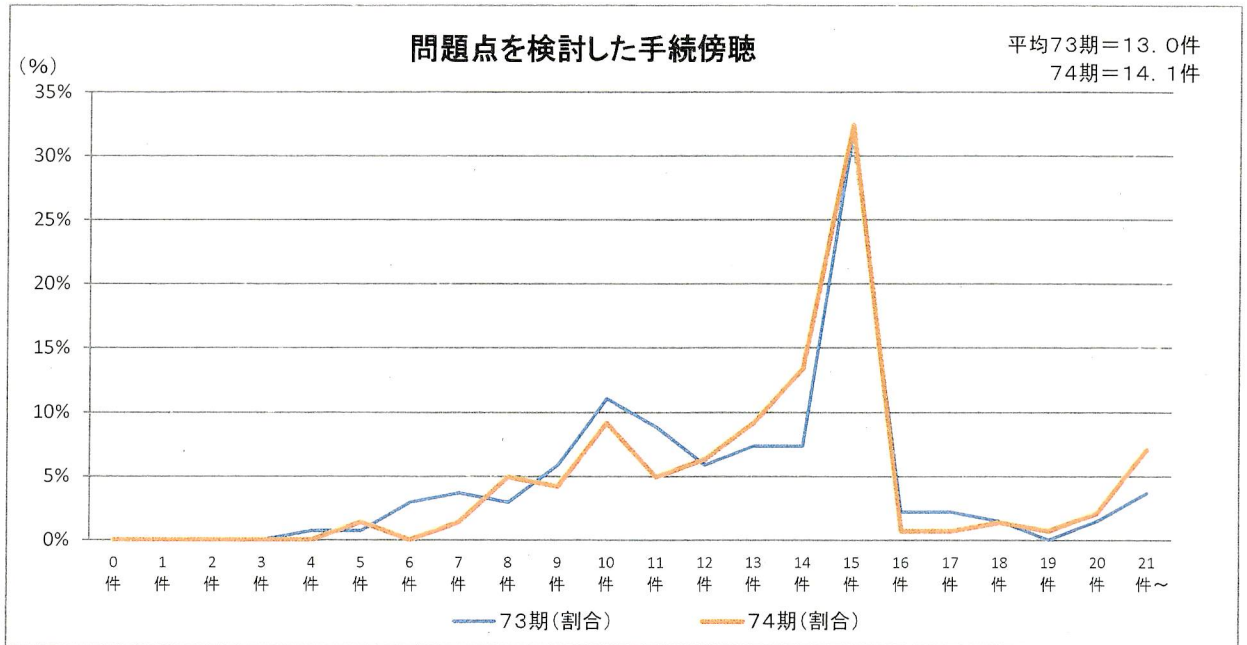
グラフ1



グラフ2

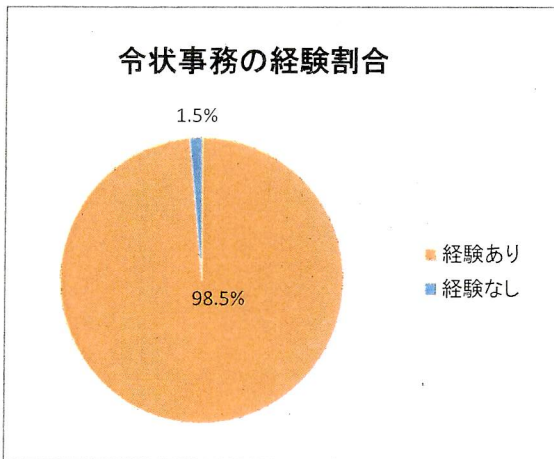


グラフ3

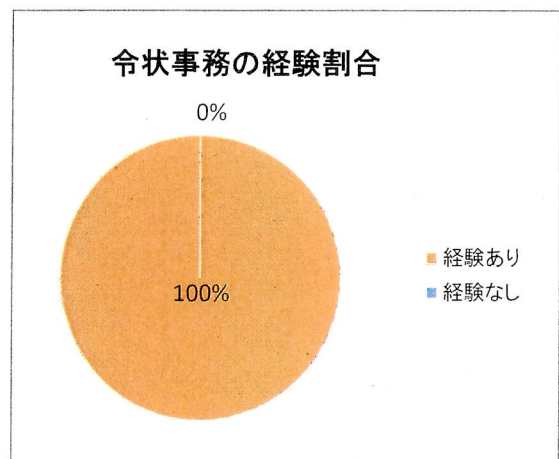


グラフ4

【73期】

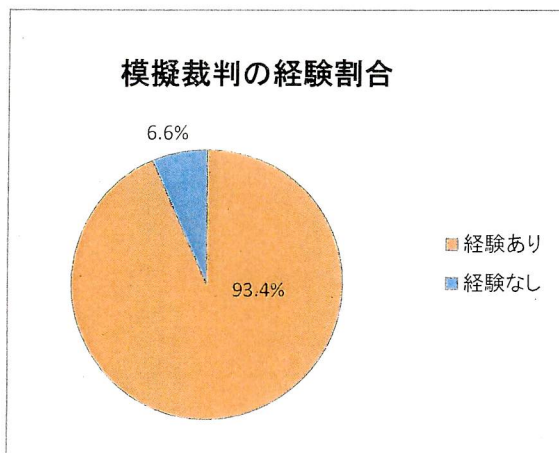


【74期】

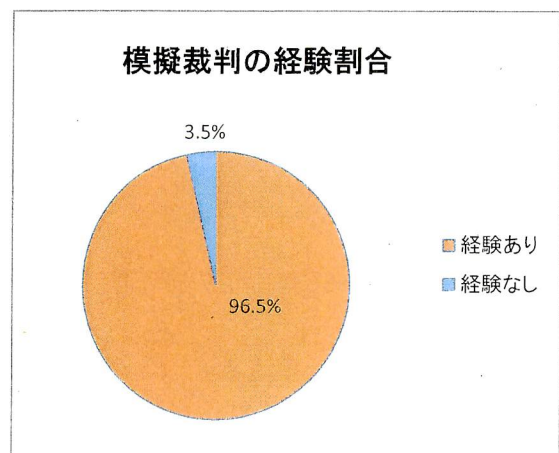


グラフ5

【73期】



【74期】

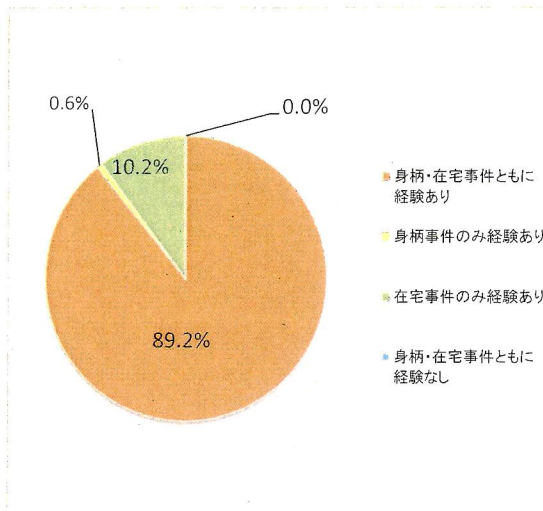


【比較版(73期, 74期) 修習結果簿(検察修習:第1クール)集計結果

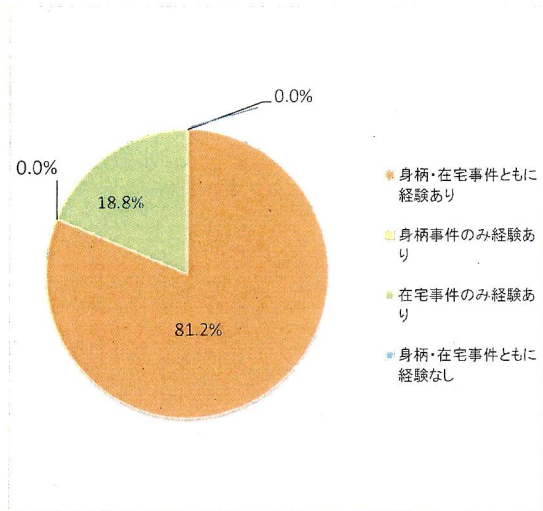
⑦

グラフ1 捜査実務修習(身柄・在宅事件の経験割合)

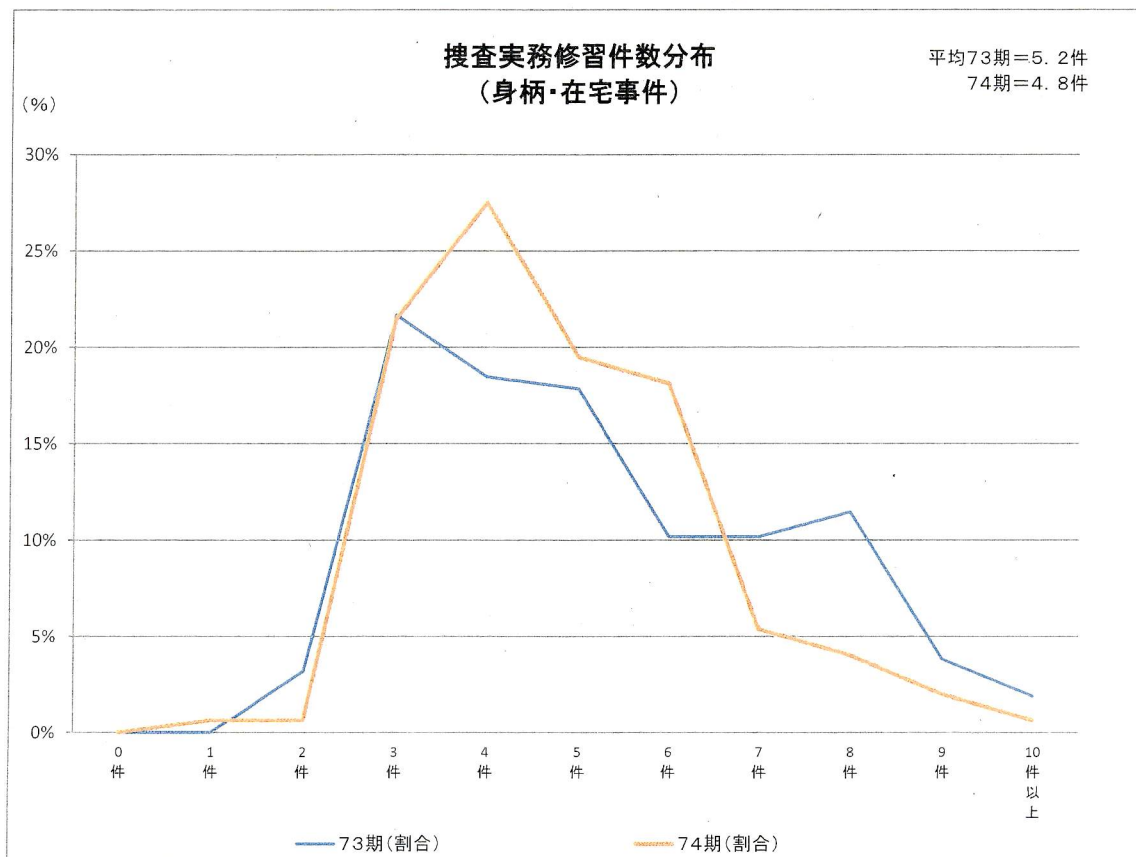
【73期】



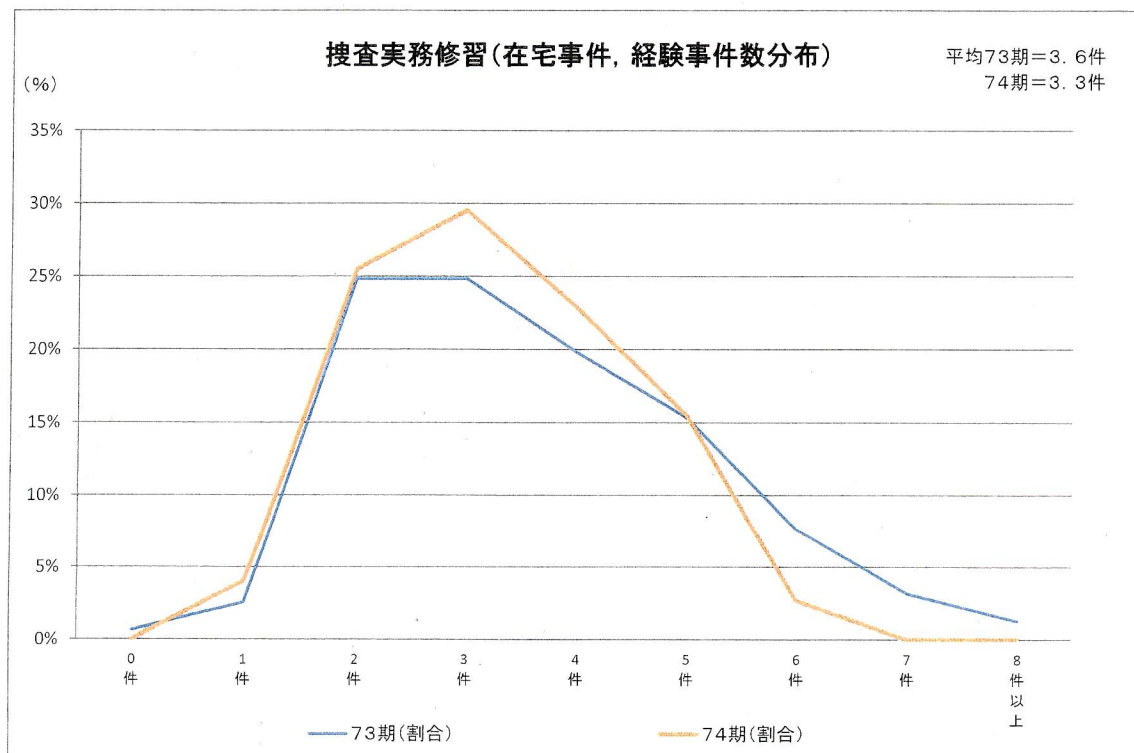
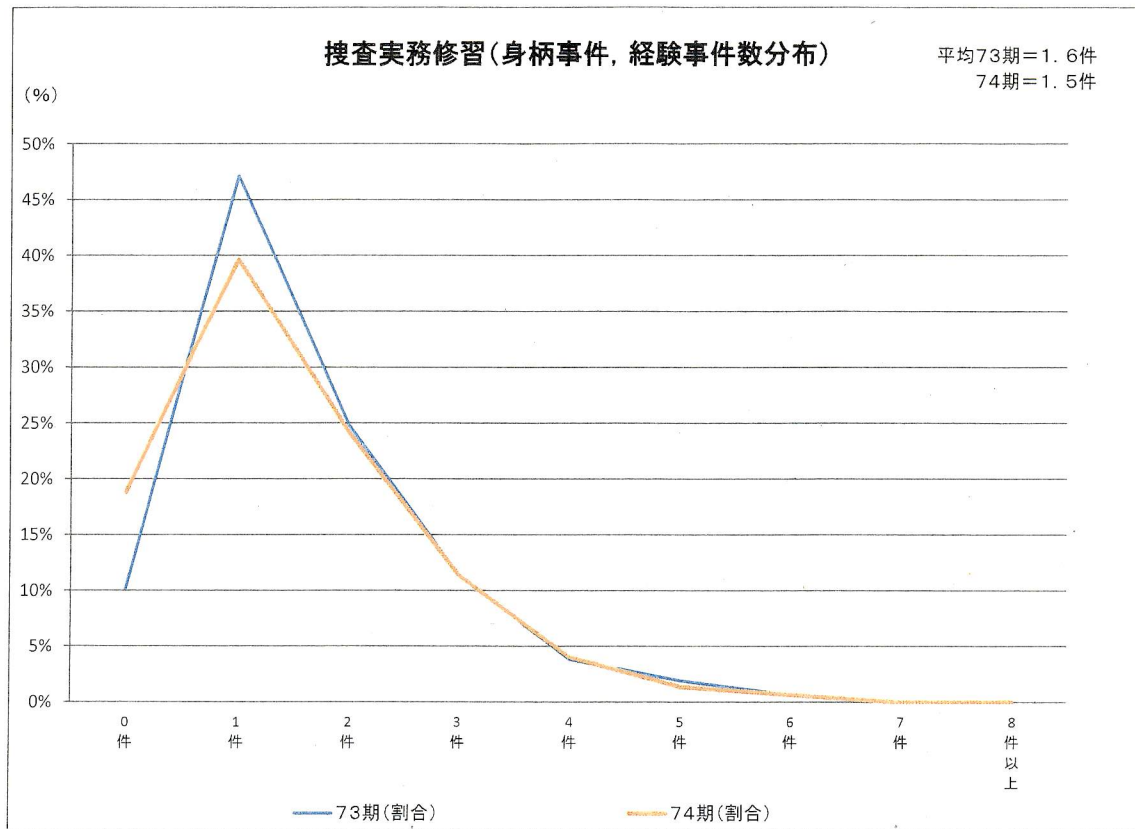
【74期】



グラフ2

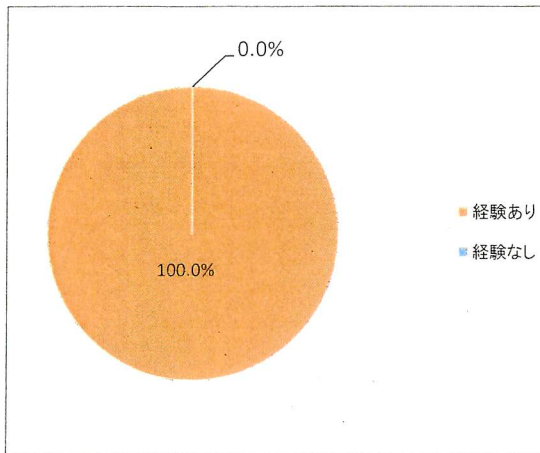


グラフ3

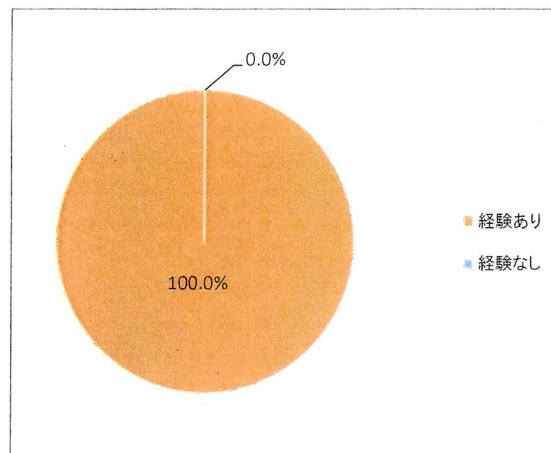


グラフ4 公判実務修習の経験

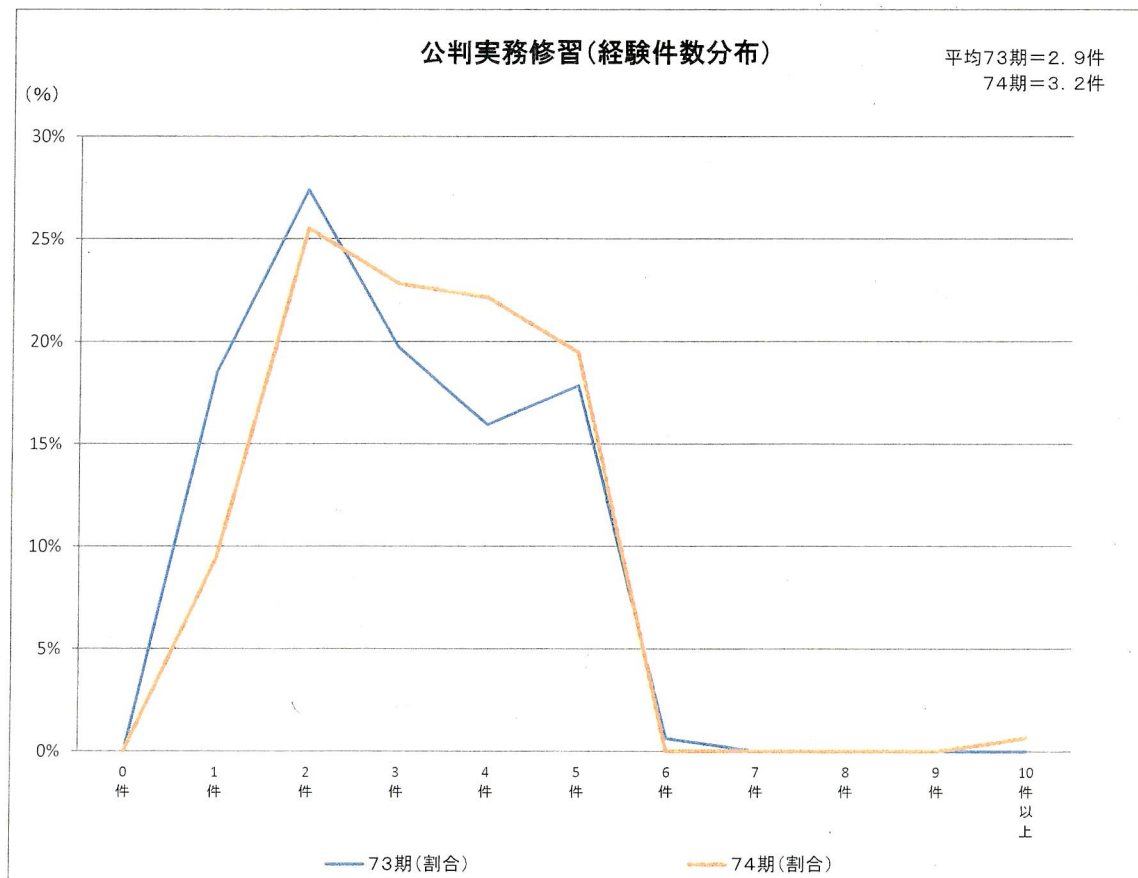
【73期】



【74期】

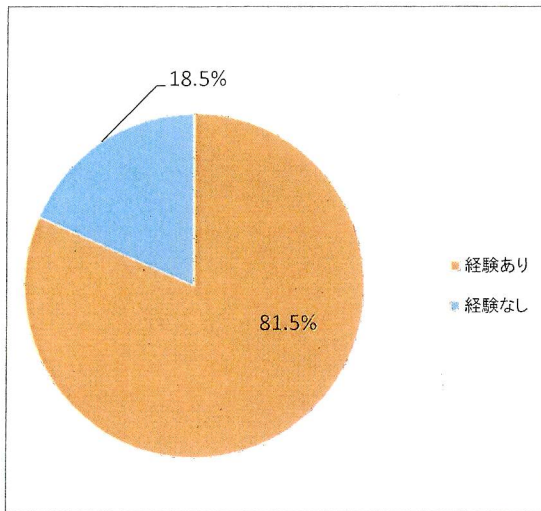


グラフ5

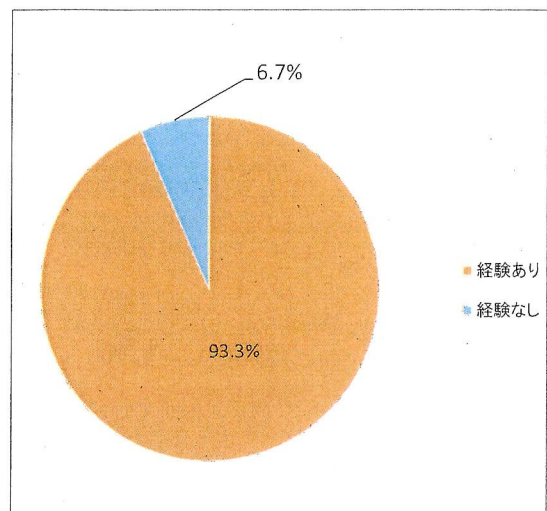


グラフ6 公判実務修習(起案の経験)

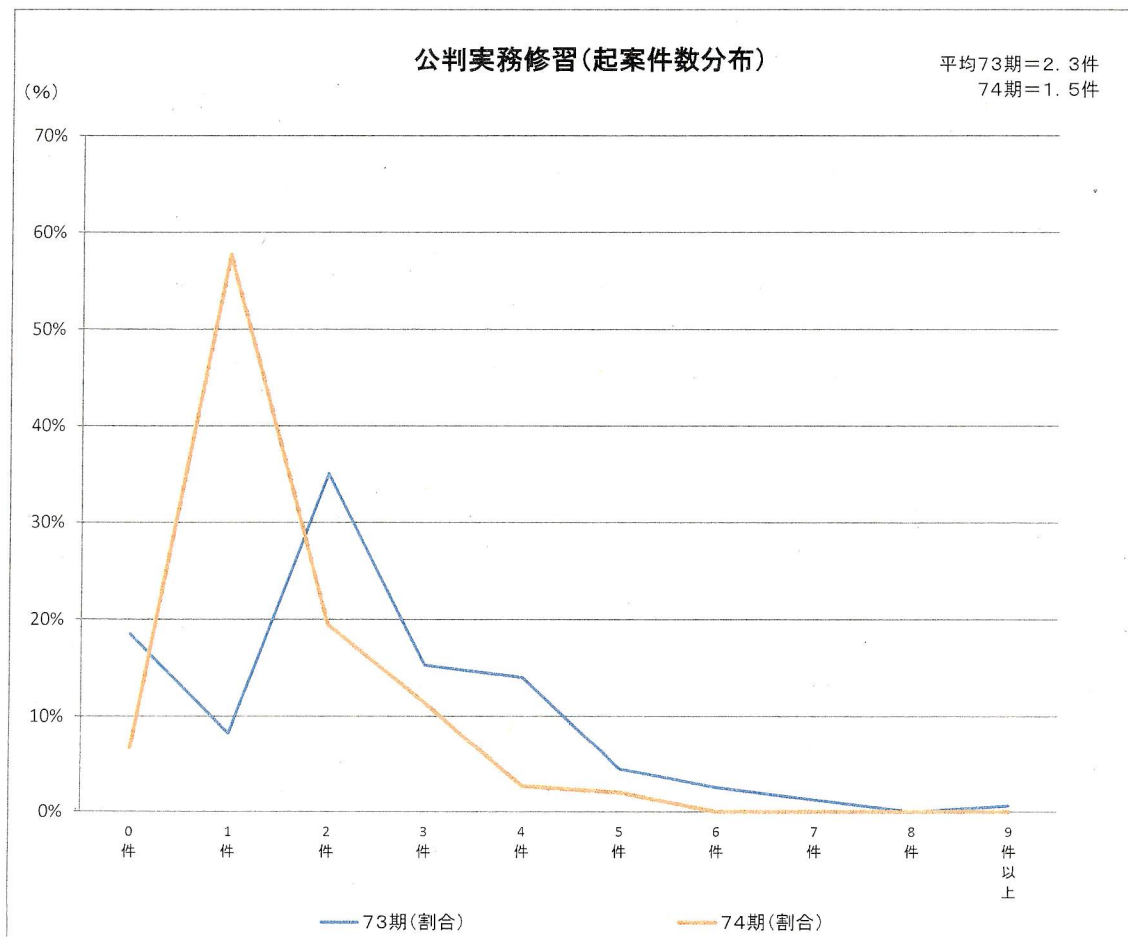
【73期】



【74期】

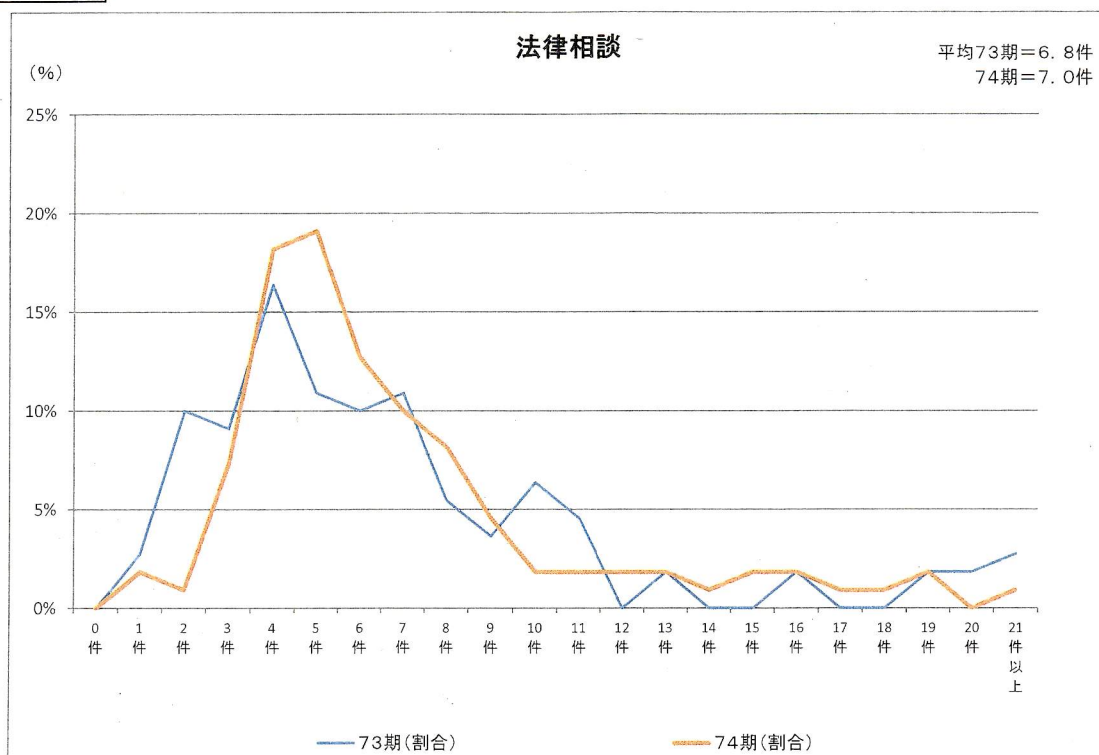


グラフ7



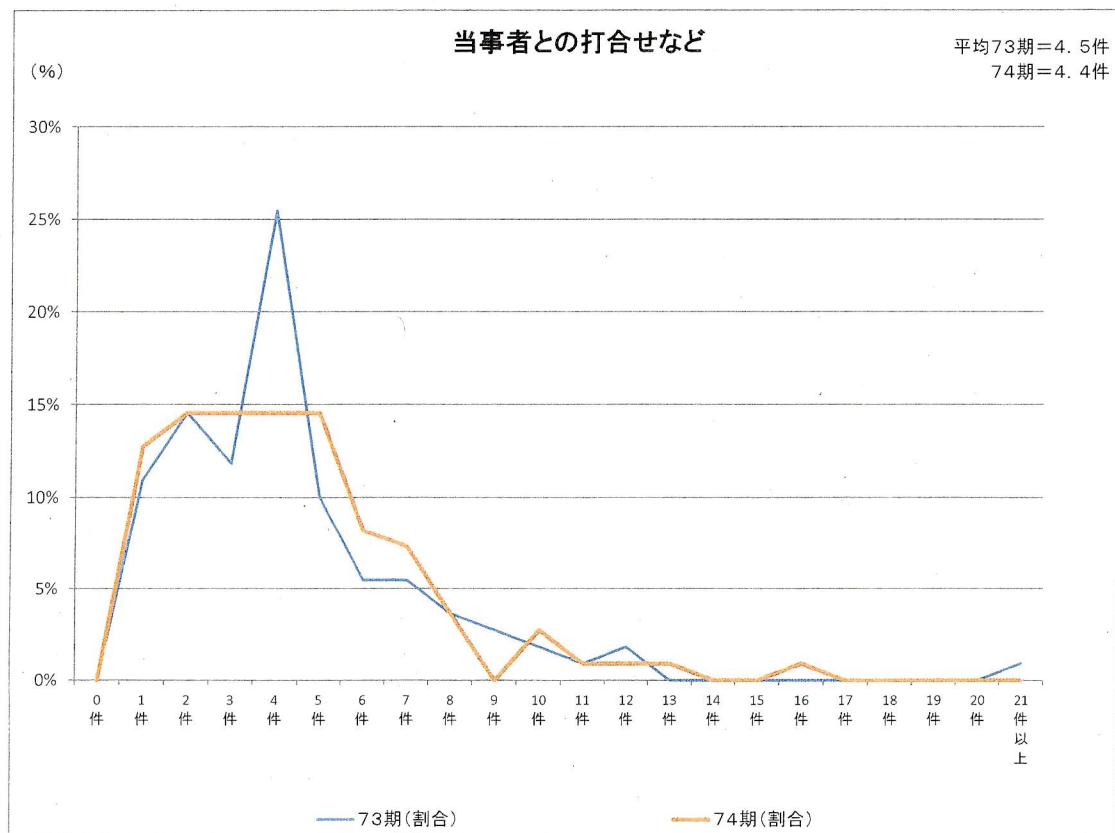
【比較版(73期, 74期) 修習結果簿(弁護修習:第1クール)集計結果

グラフ1-1

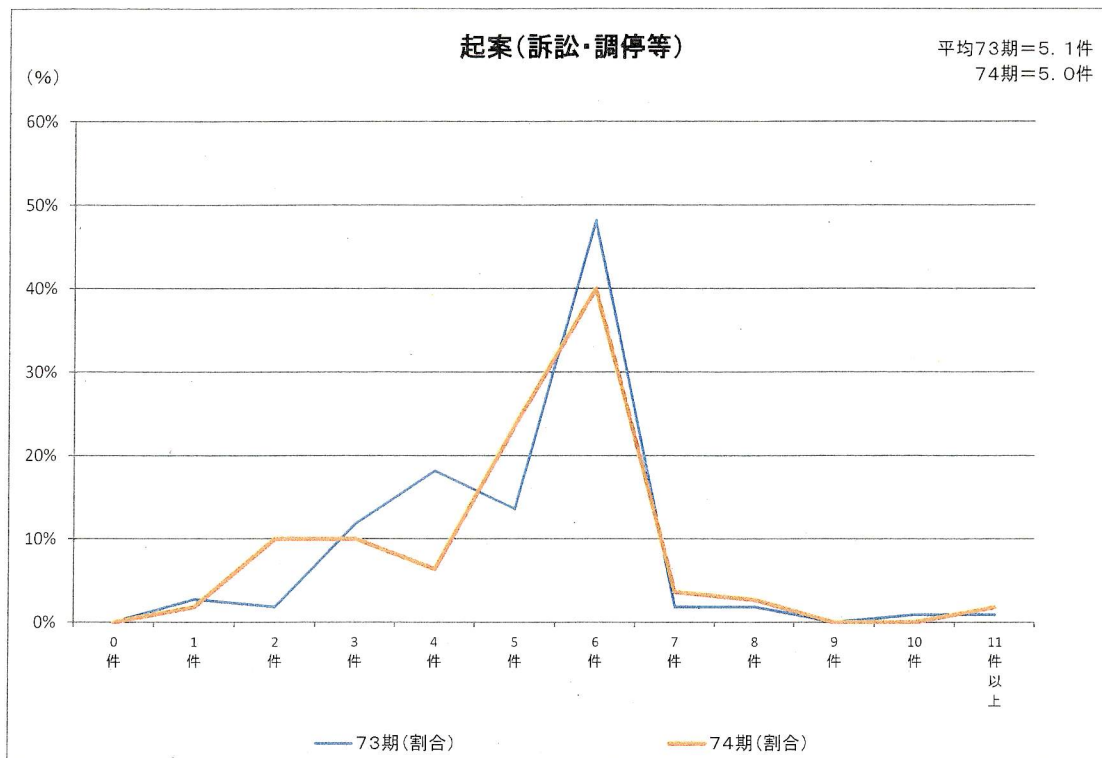


※ 法律相談(弁護士会, 自治体及び事務所等におけるもの), 交渉, 受任等の立会傍聴

グラフ1-2

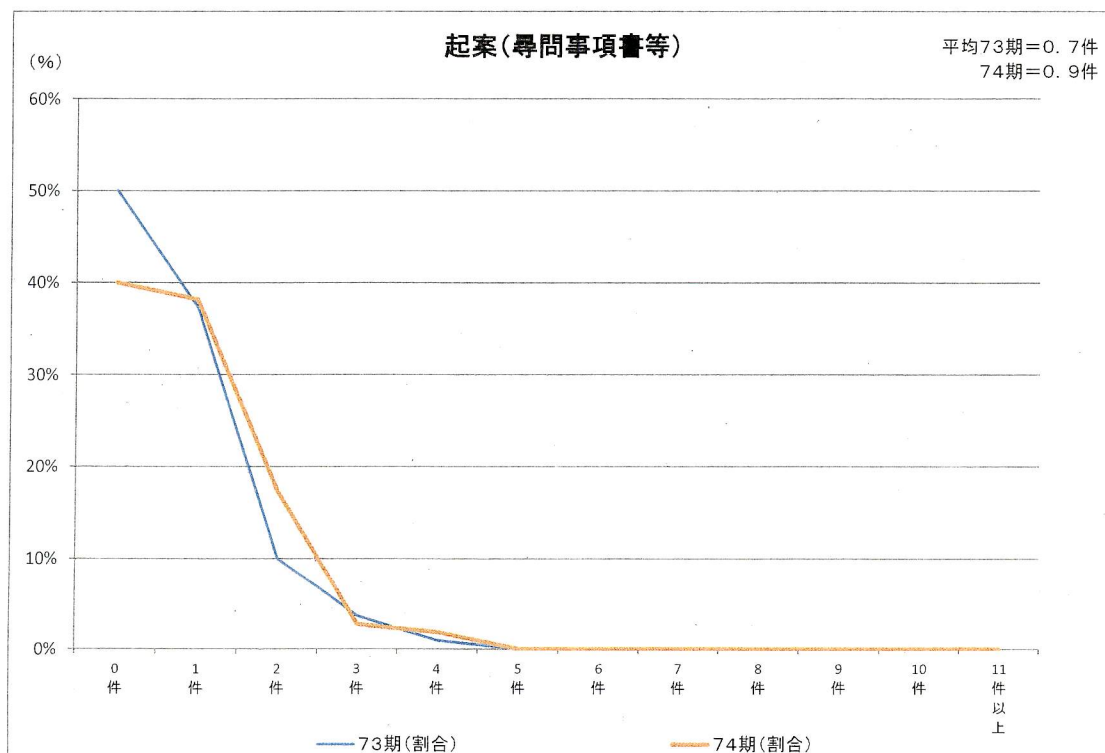


グラフ2-1



※ 訴訟, 調停[民事・家事], ADR等の訴状, 申立書, 準備書面, 内容証明等の起案

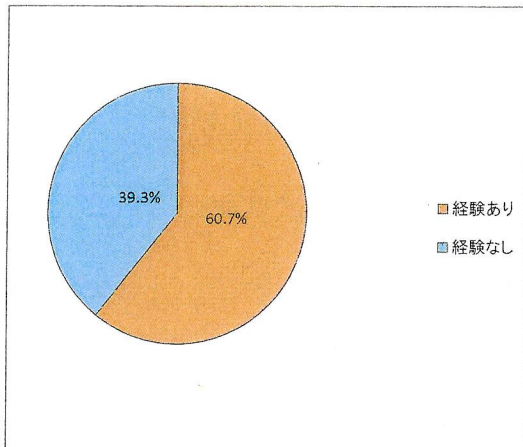
グラフ2-2



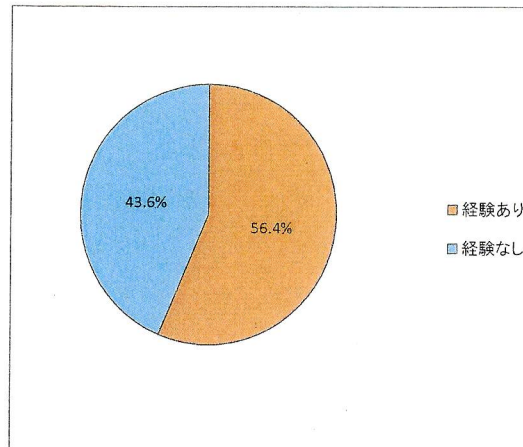
※ 尋問事項書・陳述書等の起案

グラフ3 保全・執行の経験有無

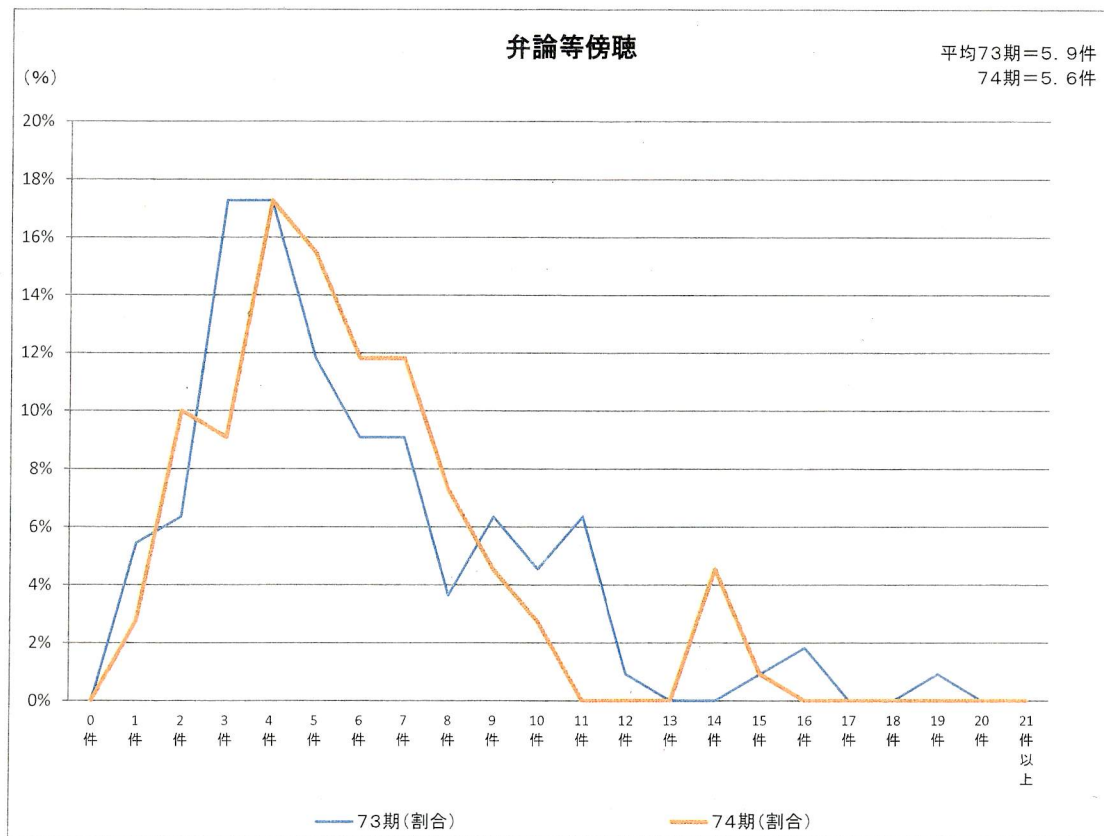
【73期】



【74期】

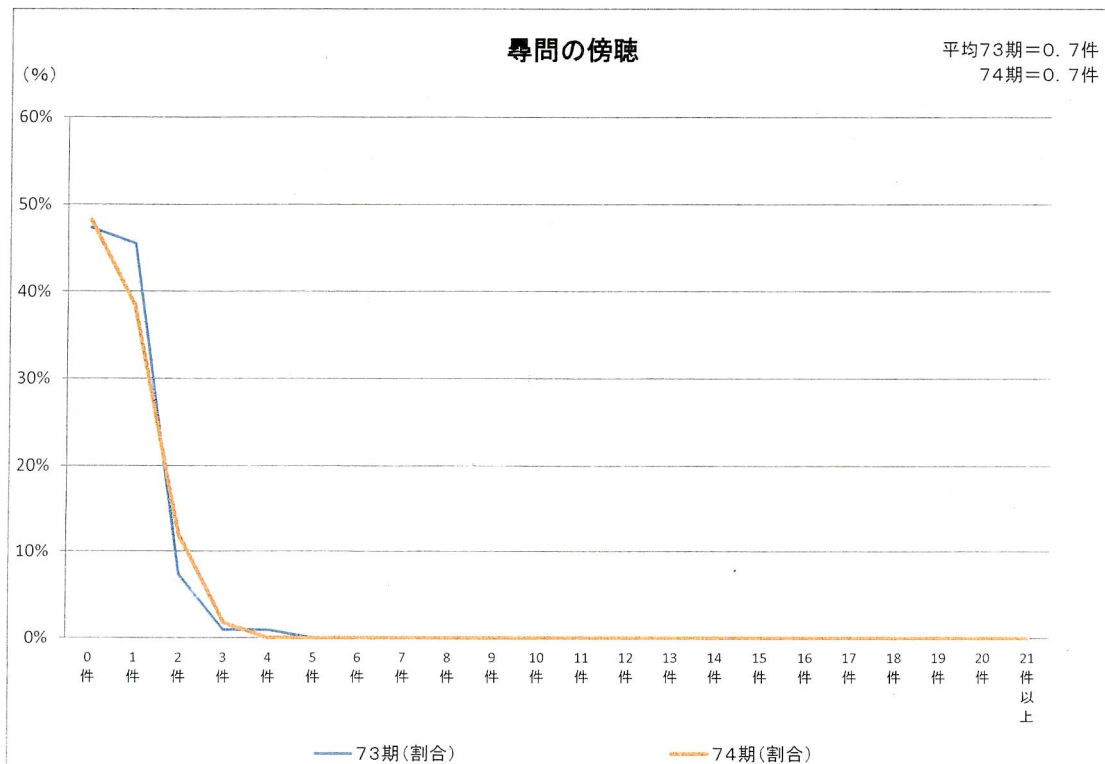


グラフ4-1



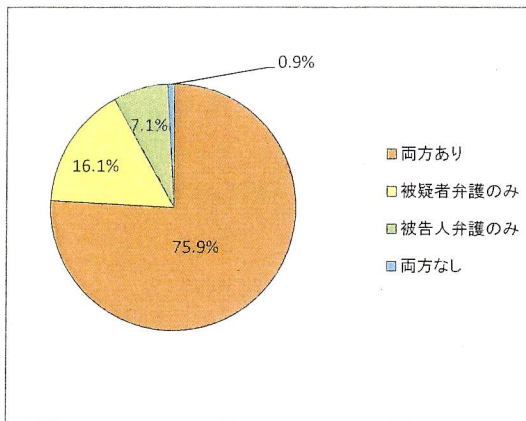
※ 口頭弁論, 弁論準備, 和解, 調停, 審判, 審尋, 裁判官面接等

グラフ4-2

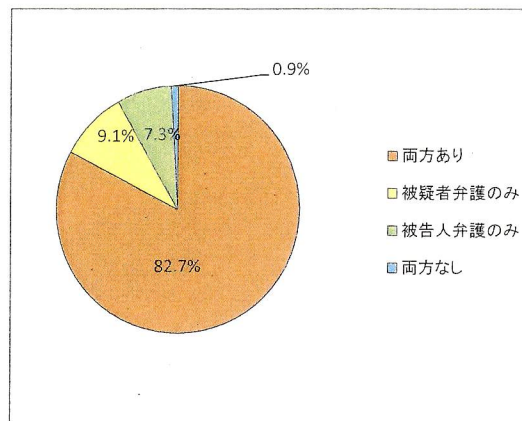


グラフ5 刑事弁護経験(被疑者・被告人弁護)の有無

【73期】

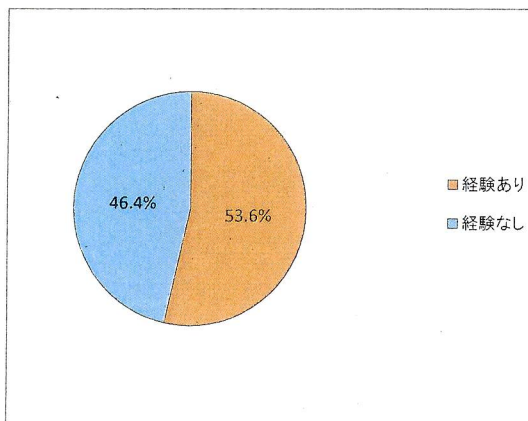


【74期】

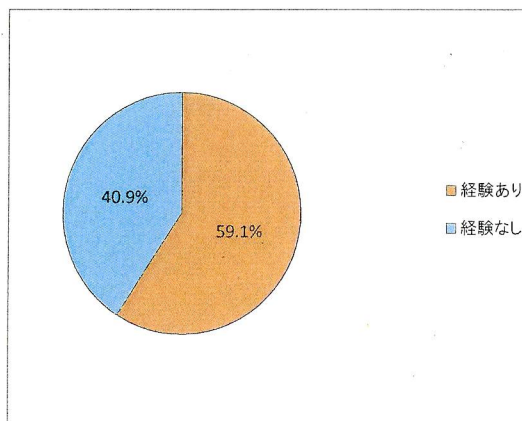


グラフ6 否認事件の経験の有無

【73期】

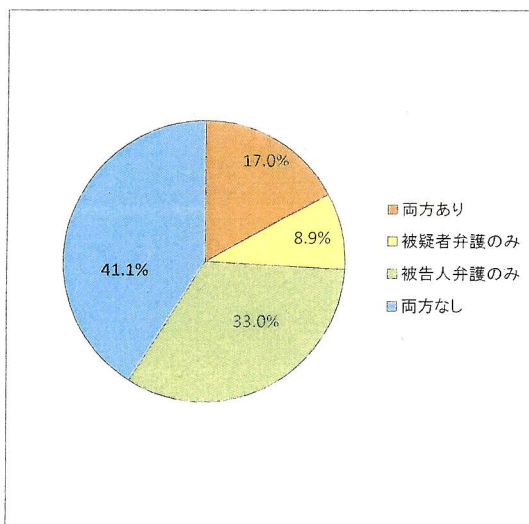


【74期】

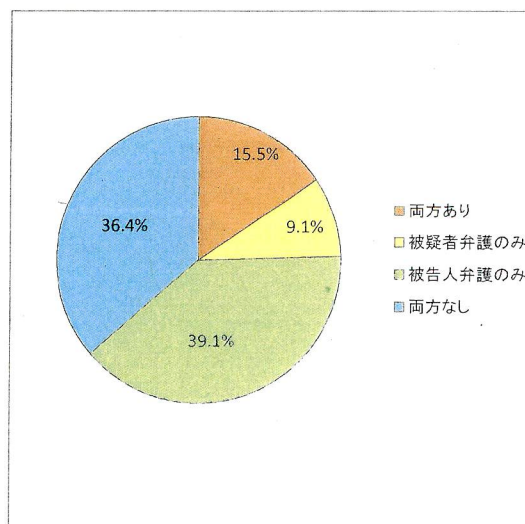


グラフ7 刑事起案経験(被疑者・被告人弁護)の有無

【73期】



【74期】



令和2年度（第74期）司法修習生

A班 集合修習日程予定表

(注) 本表は予定であって、確定日程ではない。
確定日程は、毎週最終登庁日に配布する。

<div>令和2年度（第74期）司法修習生</div> <div>A班 集合修習日程予定表</div> <div>(注) 本表は予定であって、確定日程ではない。 確定日程は、毎週最終登庁日に配布する。</div>					月 ／ 日	曜	1限目 (9:50～11:40)	2限目 (12:40～14:30)	3限目 (14:45～16:35)	月 ／ 日	曜	1限目 (9:50～11:40)	2限目 (12:40～14:30)	3限目 (14:45～16:35)		
					12 / 27	月	刑共演習(争点整理等)			28	金	検察問題研究 (被害者保護)	刑弁起案2講評			
					28	火	刑共演習(尋問)			<div>↑</div> <div>選択型実務修習</div> <div>↓</div>						
					1 / 4	火	民裁起案1講評									
					5	水	弁共演習(弁護士倫理)	刑弁起案1講評								
					6	木	民裁起案2(即日)									
					7	金	刑共問題研究 (情状・量刑)	民共演習2(弁論準備手続期日)								
					10	月	成人の日									
					11	火	検察起案1講評		刑裁起案1講評							
					12	水	刑裁起案1講評	民弁起案1講評								
13	木	検察起案2(即日)					考試									
12 / 13	月	民裁講義		刑弁問題研究	14	金	民弁起案2(即日)				考試					
14	火	民弁問題研究1	民弁問題研究2		17	月	刑裁起案2(即日)				考試					
15	水	民裁起案1(即日)			18	火	刑弁起案2(即日)				考試					
16	木	刑弁起案1(即日)			19	水	民共演習3準備	民裁演習(争点整理)				考試				
17	金	民弁講義(契約)	民共演習1準備		20	木	民裁演習(争点整理)		民共問題研究(和解)				考試			
20	月	民弁演習(法律相談)		民弁問題研究3	21	金	民裁起案2講評			<div>凡例</div> <div>民裁・・・民事裁判 刑裁・・・刑事裁判 民弁・・・民事弁護 刑弁・・・刑事弁護</div> <div>民共・・・民事共通 刑共・・・刑事共通 全共・・・全科共通 弁共・・・弁護共通 (即日)・・・即日起案</div>						
21	火	検察起案1(即日)			24	月	民共演習3(交互尋問)									
22	水	刑裁起案1(即日)			25	火	全共特別講義	検察起案2講評								
23	木	民弁起案1(即日)			26	水	民共演習4 (判決・講評)	民弁起案2講評								
24	金	民共演習1(口頭弁論期日)		刑共演習(証拠開示等)	27	木	刑裁問題研究	刑裁起案2講評								

令和2年度（第74期）司法修習生

B班 集合修習日程予定表

（注） 本表は予定であって、確定日程ではない。
確定日程は、毎週最終登庁日に配布する。

<div>令和2年度（第74期）司法修習生</div> <div>B班 集合修習日程予定表</div> <div>(注) 本表は予定であって、確定日程ではない。 確定日程は、毎週最終登庁日に配布する。</div>					月／日	曜	1限目 (9:50～11:40)	2限目 (12:40～14:30)	3限目 (14:45～16:35)	月／日	曜	1限目 (9:50～11:40)	2限目 (12:40～14:30)	3限目 (14:45～16:35)		
					16	水	民弁起案1(即日)			16	水	全共特別講義	検察起案2講評			
					17	木	民弁演習(法律相談)		刑共演習(証拠開示等)		17	木	刑裁問題研究	刑裁起案2講評		
					18	金	刑共演習(争点整理等)			18	金	検察問題研究 (被害者保護)	民弁起案2講評			
					21	月	刑共演習(尋問)			21	月	春分の日				
					22	火	民裁起案1講評			22	火	自由研究日				
					23	水	天皇誕生日					考試				
					24	木	民弁講義(契約)	民共演習2(弁論準備手続期日)				考試				
					25	金	刑共問題研究 (情状・量刑)	刑弁起案1講評				考試				
					28	月	民裁起案2(即日)					考試				
3／1	火	検察起案1講評		刑裁起案1講評				考試								
2／3	木	民裁講義		刑弁問題研究		2	水	刑裁起案1講評	民弁起案1講評							
4	金	民弁問題研究1	民弁問題研究2			3	木	刑弁起案2(即日)								
7	月	民裁起案1(即日)			4	金	検察起案2(即日)									
8	火	民共演習1準備		弁共演習(弁護士倫理)		7	月	刑裁起案2(即日)								
9	水	刑弁起案1(即日)			8	火	民弁起案2(即日)									
10	木	検察起案1(即日)			9	水	民共演習3準備	民裁演習(争点整理)								
11	金	建国記念の日			10	木	民裁演習(争点整理)		民共問題研究(和解)							
14	月	刑裁起案1(即日)			11	金	民裁起案2講評									
15	火	民共演習1(口頭弁論期日)		民弁問題研究3		14	月	民共演習3(交互尋問)								
						15	火	民共演習4 (判決・講評)	刑弁起案2講評							

凡例

民裁・・・民事裁判
刑裁・・・刑事裁判
民弁・・・民事弁護
刑弁・・・刑事弁護

民共・・・民事共通
刑共・・・刑事共通
全共・・・全科共通
弁共・・・弁護共通
(即日)・・・即日起案

凡例

民裁・・・民事裁判	民共・・・民事共通
刑裁・・・刑事裁判	刑共・・・刑事共通
民弁・・・民事弁護	全共・・・全科共通
刑弁・・・刑事弁護	弁共・・・弁護共通
	(即日)・・・即日起案

【資料6】

選択型実務修習 全国プログラム集計(第73期)

庁 会	実施庁会	プログラム名	プログラム数	募集人数	応募人数
裁判所	最高裁	裁判部	2	20	16
	東京地裁	知 財	4	80	68
	大阪地裁	知 財	4	32	27
検察庁	法務省	法務行政	2	70	160
弁護士会	東京三会	大規模事務所	7	15	16
		知 財	2	4	2
		企業法務	4	4	6
	大 阪	渉 外	21	32	21
		知 財	8	10	6
法テラス			83	107	164
公設事務所等			10	10	34
衆議院			1	4	18
参議院			2	2	14
中労委			2	8	25
地方自治体			4	5	18
児童相談所			4	4	32
UNHCR			2	2	4
IOM			2	2	12
JICA			1	2	15
ILO			2	2	5
日弁連国際室			2	2	7
福祉機関			9	11	20
民間企業			13	23	176
計			191	451	866

〔注〕人数はA班とB班の合計。プログラム数及び募集人数については、令和2年3月2日現在のもの。応募人数については、令和2年3月26日現在のもの。

選択型実務修習 全国プログラム集計(第74期)

庁 会	実施庁会	プログラム名	プログラム数	募集人数	応募人数
裁判所	最高裁	裁判部	2	20	28
	東京地裁	知 財	4	32	84
	大阪地裁	知 財	4	32	50
検察庁	法務省	法務行政	2	70	116
弁護士会	東京三会	大規模事務所	7	15	23
		知 財	2	4	4
		企業法務	4	4	4
	大 阪	渉 外	18	25	40
		知 財	7	9	6
法テラス			79	111	279
公設事務所等			10	10	44
衆議院			1	4	23
参議院			2	2	20
中労委			2	8	27
国税不服審判所			1	10	43
地方自治体			3	4	33
児童相談所			4	4	42
IOM			2	2	14
JICA			1	2	11
日弁連国際室			2	2	4
福祉機関			6	7	14
民間企業			9	18	127
計			172	395	1036

〔注〕人数はA班とB班の合計。プログラム数及び募集人数については、令和3年3月30日現在のもの。応募人数については、令和3年8月17日現在のもの。

第75期 修習日程

修習区分		A班			B班		
		修習期間		移動日	修習期間		移動日
導入修習							
		開始日	3. 11. 15(月)		開始日	3. 11. 15(月)	
		終了日	3. 12. 7(火)		終了日	3. 12. 7(火)	
		実日数	16		実日数	16	
				3. 12. 8(水)～ 3. 12. 13(月)※6日			3. 12. 8(水)～ 3. 12. 13(月)※6日
分野別 実務修習	第1クール	開始日	3. 12. 14(火)		開始日	3. 12. 14(火)	
		終了日	4. 2. 9(水)		終了日	4. 2. 9(水)	
		実日数	37		実日数	37	
	第2クール	開始日	4. 2. 10(木)		開始日	4. 2. 10(木)	
		終了日	4. 4. 6(水)		終了日	4. 4. 6(水)	
		実日数	37		実日数	37	
	第3クール	開始日	4. 4. 7(木)		開始日	4. 4. 7(木)	
		終了日	4. 6. 2(木)		終了日	4. 6. 2(木)	
		実日数	37		実日数	37	
	第4クール	開始日	4. 6. 3(金)		開始日	4. 6. 3(金)	
		終了日	4. 7. 26(火)		終了日	4. 7. 26(火)	
		実日数	37		実日数	37	
選択型 実務修習 及び 集合修習				4. 7. 27(水)～ 3. 7. 31(日)※5日			
		集合修習 開始日	4. 8. 1(月)		選択型修習 開始日	4. 7. 27(水)	
		終了日	4. 9. 12(月)		終了日	4. 9. 12(月)	
		実日数	30		実日数	33	
				4. 9. 13(火)～ 4. 9. 15(木)※3日			4. 9. 13(火)～ 4. 9. 19(月)※7日
		選択型修習 開始日	4. 9. 16(金)		集合修習 開始日	4. 9. 20(火)	
		終了日	4. 11. 2(水)		終了日	4. 11. 2(水)	
		実日数	31		実日数	30	
		自由研究日	4. 11. 4(金)～ 4. 11. 8(火)		自由研究日	4. 11. 4(金)～ 4. 11. 8(火)	

※ なお、A班の選択型実務修習及びB班の集合修習のカリキュラム終了後、5科目の筆記試験が行われる予定である。

第75期 導入修習日程予定表

月／日	曜	A班				B班			
11月15日	月	開始式	1限目(180分) (10:20～12:00, 12:50～14:10) 事務連絡・民事第一審手続の概説 (講義)(民裁・民弁)	2限目(165分) (14:25～17:10) 民弁問題研究1(事案分析)		開始式	1限目(125分) (10:20～12:25) 事務連絡・刑裁講義 (事前課題解説等)	2限目(110分) (13:15～15:05) 検察導入講義	3限目(110分) (15:20～17:10) 刑弁演習1(起訴前弁護)
11月16日	火	1限目(125分)(9:50～11:55) 事務連絡・刑裁講義(事前課題解説等)	2限目(110分) (12:55～14:45) 検察導入講義	3限目(110分) (15:00～16:50) 刑弁演習1(起訴前弁護)		1限目(180分)(9:50～11:30, 12:30～13:50) 事務連絡・民事第一審の手続の概説(講義)(民裁・民弁)	2限目(165分) (14:05～16:50) 民弁問題研究1(事案分析)		
11月17日	水	1限目(180分) (9:50～12:50) 民裁即日起案		2限目(180分) (14:00～17:00) 刑弁即日起案		1限目(180分) (9:50～12:50) 民裁即日起案	2限目(180分) (14:00～17:00) 刑裁即日起案		
11月18日 A班昼食会 ①	木	1限目(85分) (9:50～11:15) 民事総合1 (民裁・民弁)	2限目(85分) (11:30～12:10, 13:10～13:55) 刑事問題研究(勾留) (刑裁・検察・刑弁)	自由研究		1限目(85分) (9:50～11:15) 刑事問題研究(勾留) (刑裁・検察・刑弁)	2限目(85分) (11:30～12:10, 13:10～13:55) 民事総合1 (民裁・民弁)	自由研究	
11月19日	金	1限目(180分) (9:50～12:50) 刑弁即日起案		2限目(180分) (14:00～17:00) 検察即日起案		1限目(180分) (9:50～12:50) 刑弁即日起案	2限目(180分) (14:00～17:00) 検察即日起案		
11月22日 B班昼食会 ①	月	1限目(180分) (9:50～12:50) 民弁問題研究2(即日起案)		自由研究		1限目(180分) (9:50～12:50) 民弁問題研究2(即日起案)	自由研究		
11月23日	火	勤労感謝の日				勤労感謝の日			
11月24日 A班昼食会 ②	水	(9:50～11:50, 12:50～16:50) 捜査演習 (検察)				1限目(170分) (9:50～11:50, 12:50～13:40) 民事総合2 (民裁・民弁)	2限目(170分) (14:00～16:50) 民弁講義1(立証活動)		
11月25日	木	1限目(170分) (9:50～11:50, 12:50～13:40) 民事総合2 (民裁・民弁)		2限目(170分) (14:00～16:50) 民弁講義1(立証活動)		(9:50～11:50, 12:50～16:50) 捜査演習 (検察)			
11月26日 B班昼食会 ②	金	1限目(170分) (9:50～11:50, 12:50～13:40) 民弁講義2(民事保全・民事執行①)		2限目(170分) (14:00～16:50) 民弁演習(和解条項)		(9:50～11:50, 12:50～16:50) 刑弁演習2(即日起案解説・否認事件)			
11月29日	月	(9:50～11:50, 12:50～16:50) 民裁即日起案解説				(9:50～11:50, 12:50～16:50) 刑裁即日起案・事前課題の解説			
11月30日	火	1限目(170分) (9:50～11:50, 12:50～13:40) 民事事実認定の手法と留意点 (民裁)		2限目(170分) (14:00～16:50) 民弁問題研究3(主張書面)		(9:50～11:50, 12:50～16:50) 刑事共通演習基礎(公判前整理手続) (刑裁・検察・刑弁)			
12月1日	水	(9:50～11:50, 12:50～16:50) 刑事共通演習基礎(公判前整理手続) (刑裁・検察・刑弁)				1限目(170分) (9:50～11:50, 12:50～13:40) 民弁講義2(民事保全・民事執行①)	2限目(170分) (14:00～16:50) 民弁演習(和解条項)		
12月2日	木	(9:50～11:50, 12:50～16:50) 刑裁即日起案・事前課題の解説				(9:50～11:50, 12:50～16:50) 民裁即日起案解説			
12月3日	金	(9:50～11:50, 12:50～16:50) 刑弁演習2(即日起案解説・否認事件)				1限目(170分) (9:50～11:50, 12:50～13:40) 民事事実認定の手法と留意点 (民裁)	2限目(170分) (14:00～16:50) 民弁問題研究3(主張書面)		
12月6日	月	1限目(170分) (9:50～11:40, 12:40～13:40) 裁判修習に向けて (民裁・刑裁)		2限目(170分) (14:00～16:50) 検察即日起案講評+検察官の心構え等		1限目(170分) (9:50～11:40, 12:40～13:40) 検察即日起案講評+検察官の心構え等	2限目(170分) (14:00～16:50) 裁判修習に向けて (民裁・刑裁)		
12月7日	火	1限目(50分) (9:50～10:40) 民弁講義2(民事保全・民事執行②)	2限目(80分) (10:50～12:10) 民弁講義3 (弁護士倫理・職責等)	3限目(140分) (13:10～15:30) 刑弁演習3(量刑事件)	4限目(70分) (15:50～17:00) 事務局長講話	1限目(140分) (9:50～12:10) 刑弁演習3(量刑事件)	2限目(70分) (13:10～14:20) 事務局長講話	3限目(50分) (14:40～15:30) 民弁講義2(民事保全・民事執行②)	4限目(80分) (15:40～17:00) 民弁講義3 (弁護士倫理・職責等)